
令和6年度 子育て支援に関するニーズ調査

< 結 果 報 告 書 >

令和6年 7月

津南町教育委員会 子育て教育班

目 次

調査の概要	1
I. 住居地区	2
II. 子と家族の状況	3
III. 子の育ちをめぐる環境	4
IV. 保護者の就労状況	7
V. 定期的な教育・保育事業の利用状況	11
VI. 子育て支援事業の利用状況	14
VII. 休日・祝日の保育所の利用希望	17
VIII. 子の病気の際の対応	20
IX. 不定期的な教育・保育事業の利用状況	23
X. 小学校就学後の放課後の過ごし方	27
XI. 職場の両立支援制度	31
XII. 津南町の子育て環境	35

調査の概要

1. 調査目的

2020年度から2024年度の5年間を一期として策定した「津南町子ども・子育て支援事業計画」の2025年度から始まる次期計画の策定に資する基礎資料を得るために実施。

2. 調査対象

津南町に在住する0歳～6歳（就学前児童）の子の保護者全員が対象

ただし、きょうだいの中の最年長児童のみについて、回答を依頼した（1世帯につき1回答）。

調査対象世帯数：191世帯

3. 調査方法

調査項目は、平成31年2月に実施した前回調査と同様、内閣府子ども・子育て本部が示したものを引用した。

保育園児の保護者は、保育園から配布の調査票もしくはGoogleフォームにより回答。

保育園未入所児の保護者は、郵送による調査票にて回答。

4. 調査期間

自：令和6年5月16日

至：令和6年5月27日

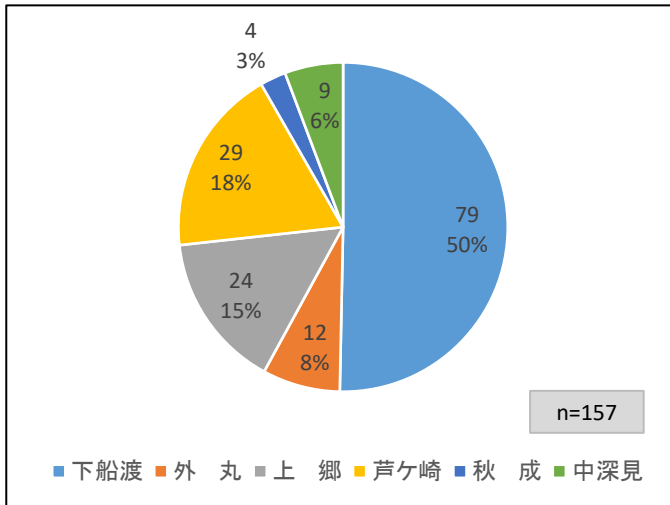
5. 回収状況（R6.5.29時点）

回収数：157件

回収率：82.2%

I. 住居地区

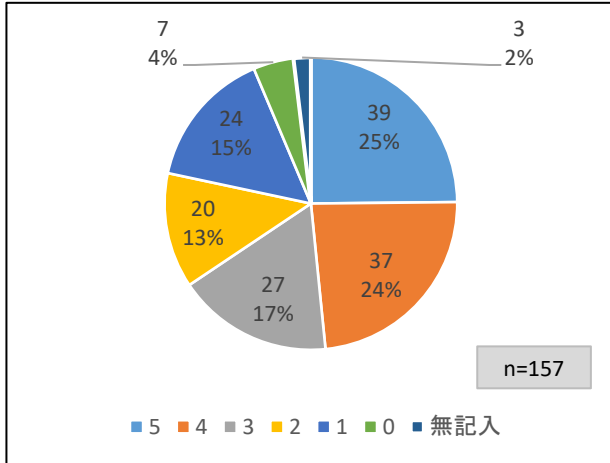
1. 回答者の住居地区



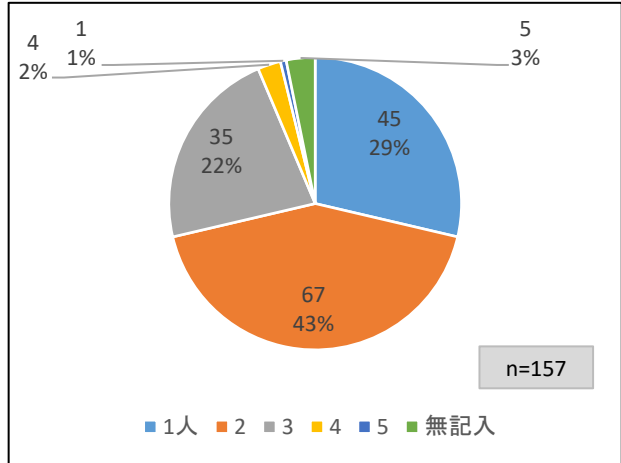
地区名	集落
下船渡	十二ノ木 下船渡本村 上段 正面 卯之木 駒返 割野 陣場下 大割野 美雪町 大船団地 貝坂 朴ノ木坂 越渡 米原
外丸	外丸 押付 小島 巻下 辰ノ口 鹿渡 鹿渡新田
上郷	大井平 亀岡 今井 灰雨 子種 中子 逆巻 宮野原 朴木沢 小池 下加用 上加用 百ノ木 出浦 羽倉 越手 寺石 足滝 穴山 上田小池 上野 田中
芦ヶ崎	城原 相吉 岡 谷内 赤沢 反里 小下里 芦ヶ崎 石坂 段野団地
秋成	秋成 反里口 太田新田 見玉 穴藤 見倉 清水川原 逆巻 結束 前倉 大谷内 下日出山 大赤沢
中深見	中深見 船山 船山新田 堂平 源内山 所平 大場 美穂 豊郷 津原

Ⅱ．子と家族の状況

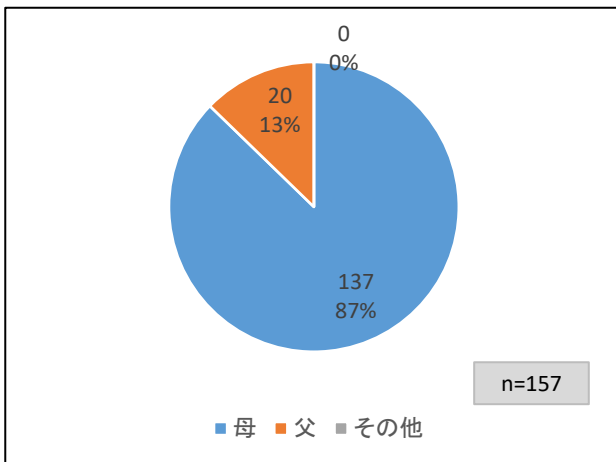
2. 回答者の子の年齢（R6.3.31時点）



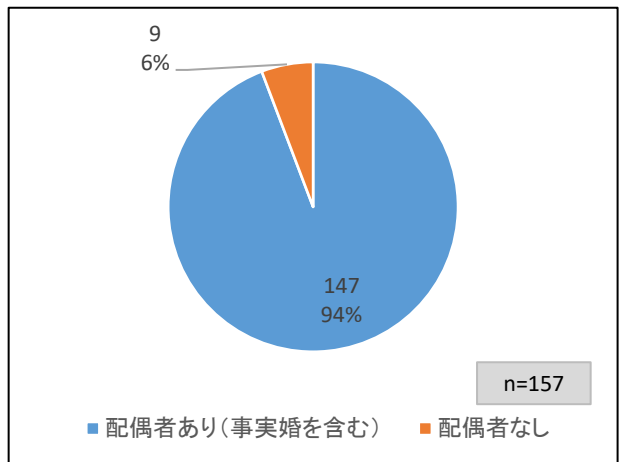
3. 回答者の子のきょうだい（本人を含む）



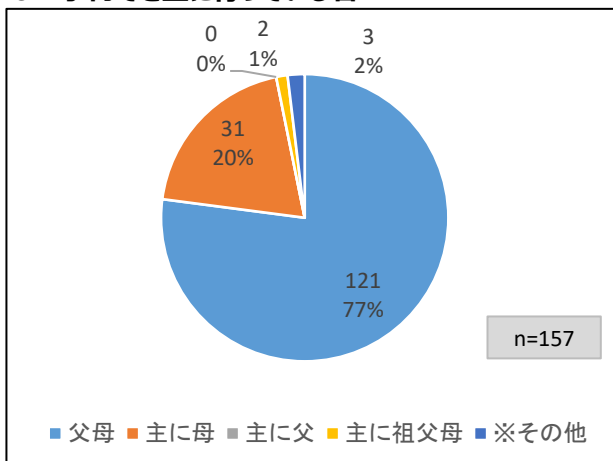
4. 回答者の子との続柄



5. 回答者の配偶関係



6. 子育てを主に行っている者

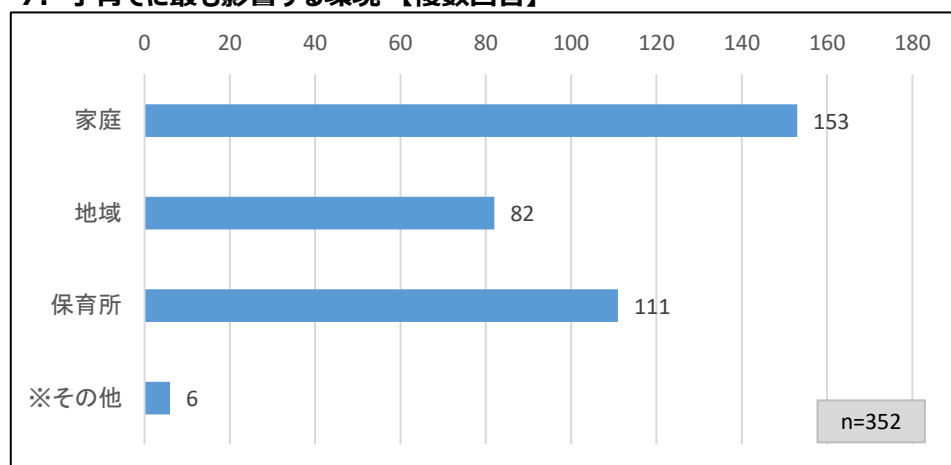


※「その他」の回答

・母、祖父母	1
・父母、祖母	1
・無記入	1
	3

Ⅲ. 子の育ちをめぐる環境 (1/3)

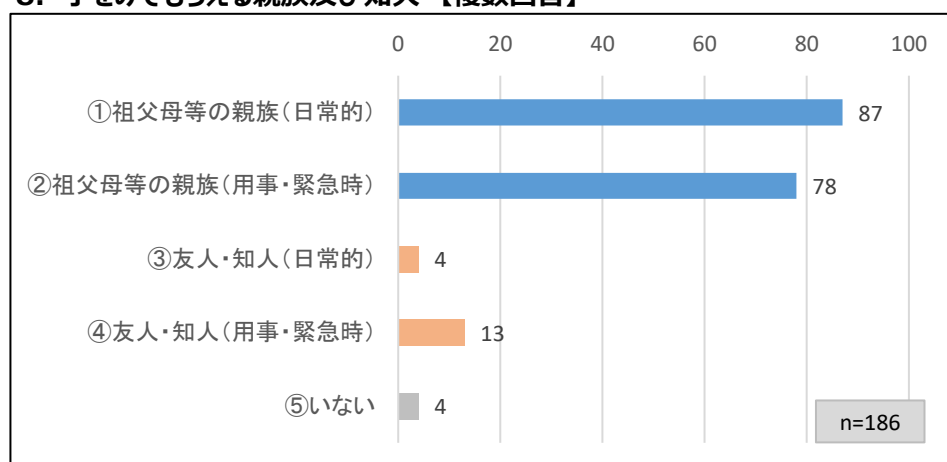
7. 子育てに最も影響する環境【複数回答】



※「その他」の回答

・友達	1
・親族	1
・塾など	1
・メディア関係	2
・無記入	1
合計	6

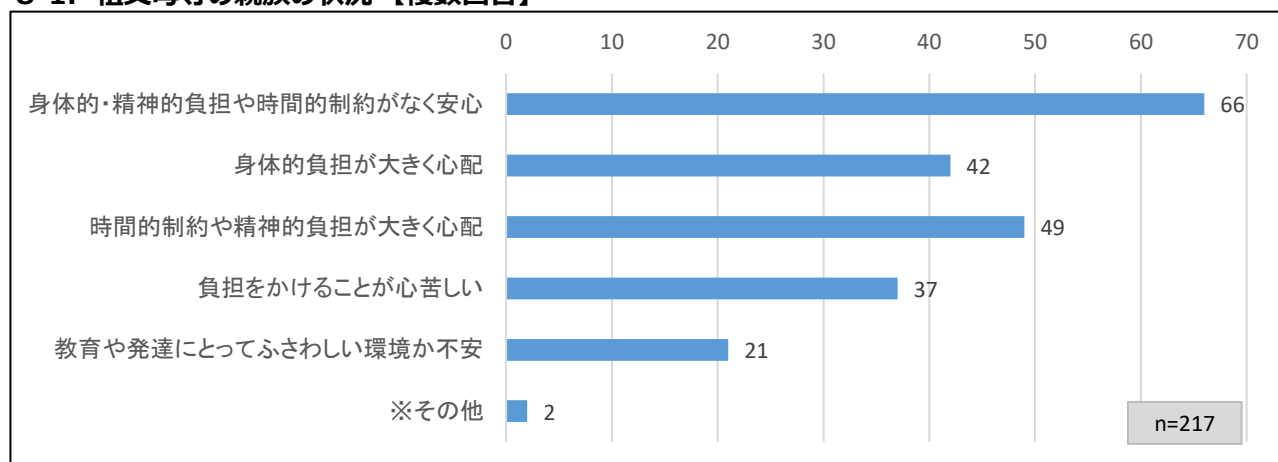
8. 子をみてもらえる親族及び知人【複数回答】



①又は②を選択した場合
→8-1

③又は④を選択した場合
→8-2

8-1. 祖父母等の親族の状況【複数回答】

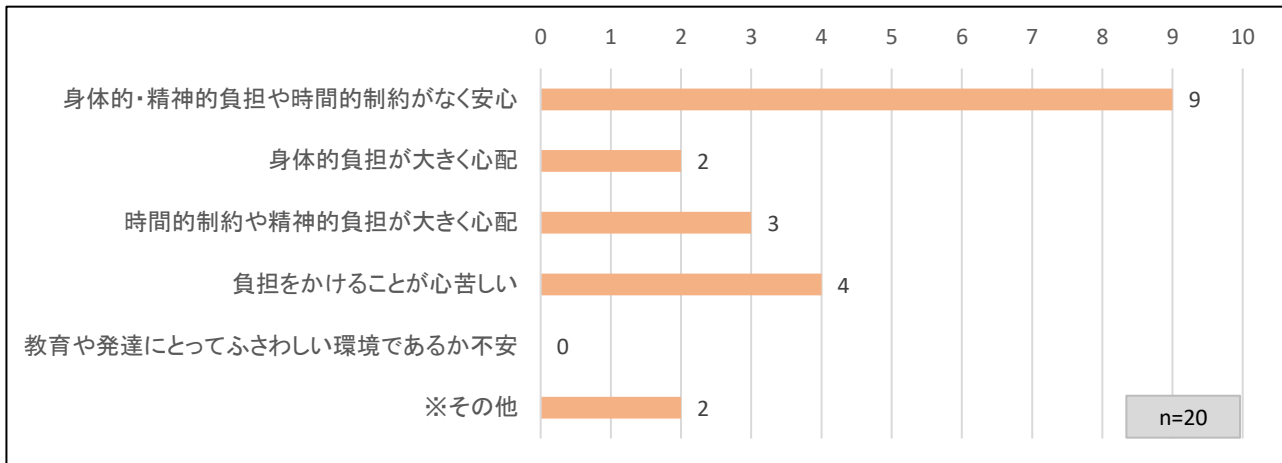


※「その他」の回答

・時間が限られている	1
・子供が1～2時間程度でグズるので限界がある。	1
合計	2

Ⅲ. 子の育ちをめぐる環境 (2/3)

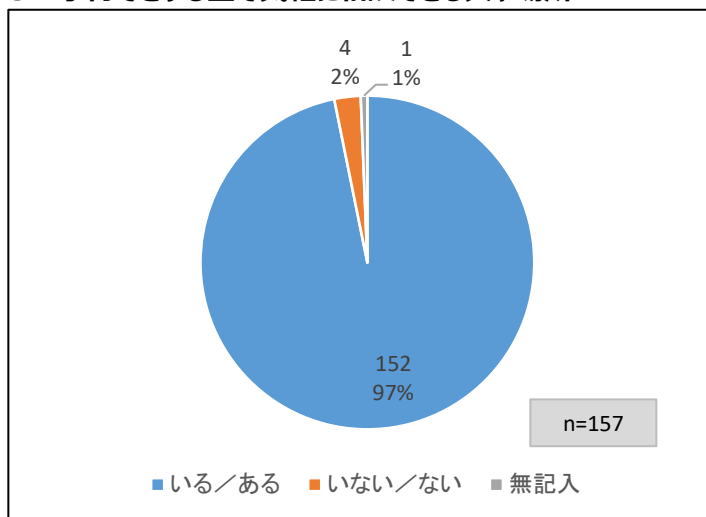
8-2. 友人・知人の状況【複数回答】



※「その他」の回答

・負担とならない程度に依頼している。	1
・夜の仕事で時間も遅くなり、心苦しい。	1
	2

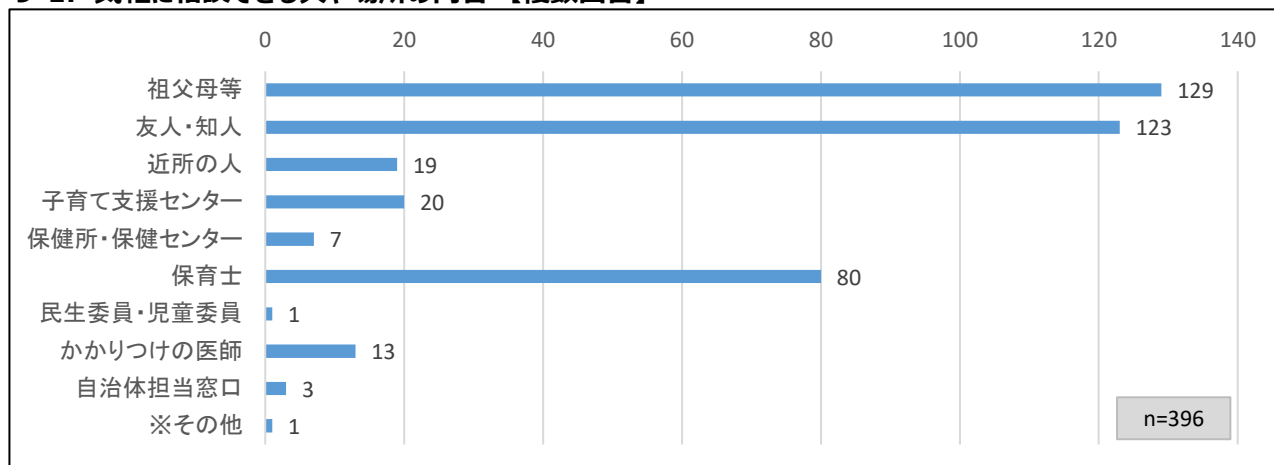
9. 子育てをする上で気軽に相談できる人や場所



「いる／ある」を選択した場合
→9-1

Ⅲ. 子の育ちをめぐる環境 (3/3)

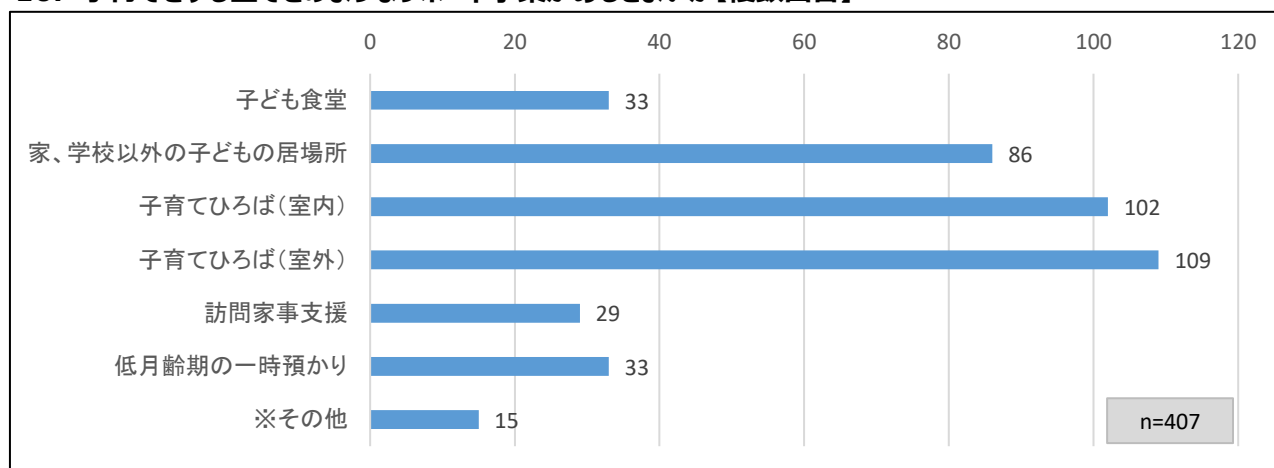
9-1. 気軽に相談できる人や場所の内容【複数回答】



※「その他」の回答

・発達支援センター職員	1
	1

10. 子育てをする上でどのようなサポート事業があるとよいか【複数回答】



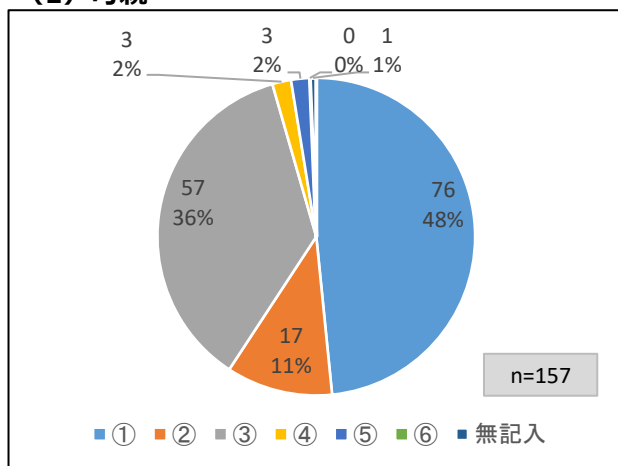
※「その他」の回答

・健康支援センター	1
・ファミリーサポートセンター	2
・公園、気軽に遊べる場所	2
・保育時間後や夜間に預けられる所	2
・病児病後児保育	6
・保育園、小学校からの送迎	1
・産後ケア事業の充実	1
合計	15

Ⅳ. 保護者の就労状況 (1/4)

11. 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）

(1) 母親



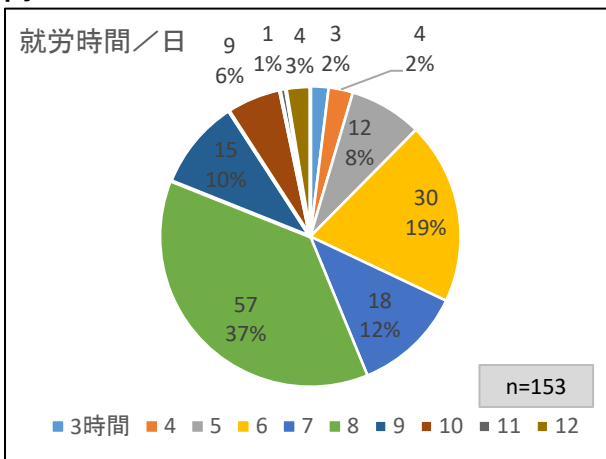
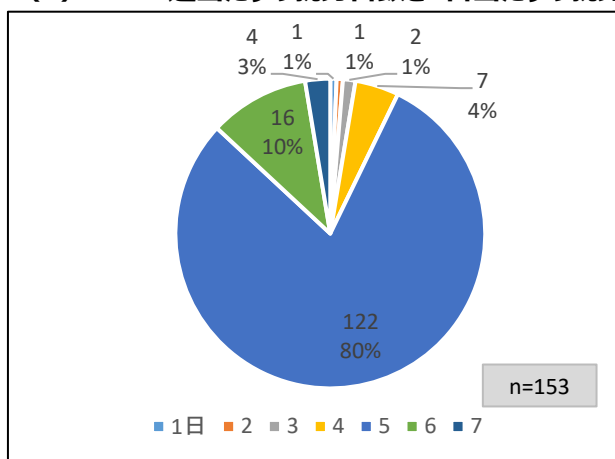
※「①～⑥」の内容

- ①フルタイムで就労、産休・育休・介護休でない
- ②フルタイムで就労、産休・育休・介護休である
- ③パート等で就労、産休・育休・介護休でない
- ④パート等で就労、産休・育休・介護休である
- ⑤以前は就労、現在は就労していない
- ⑥これまで就労したことがない

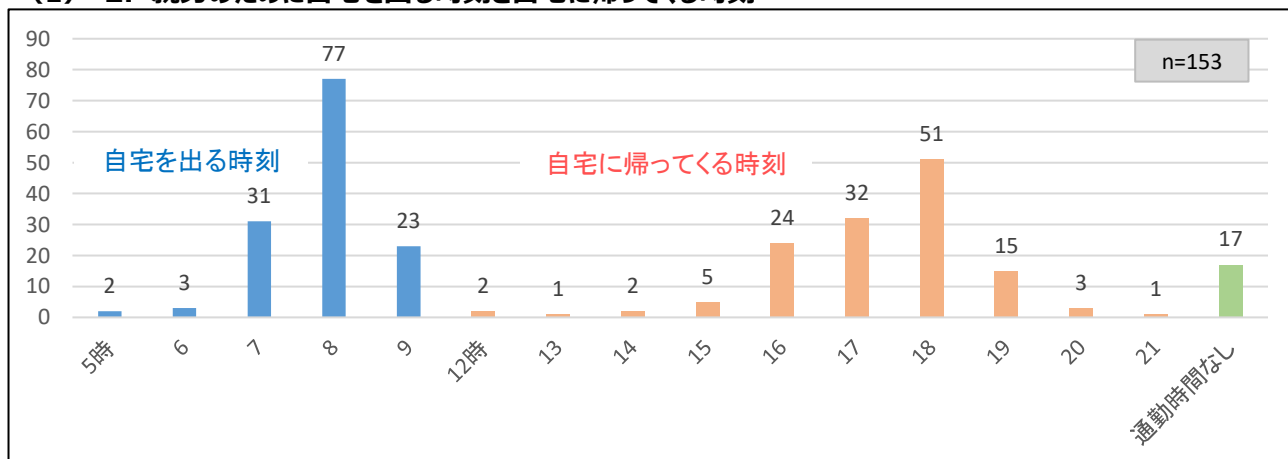
①～④を選択した場合

→ (1) -1、(1) -2

(1) -1. 1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間

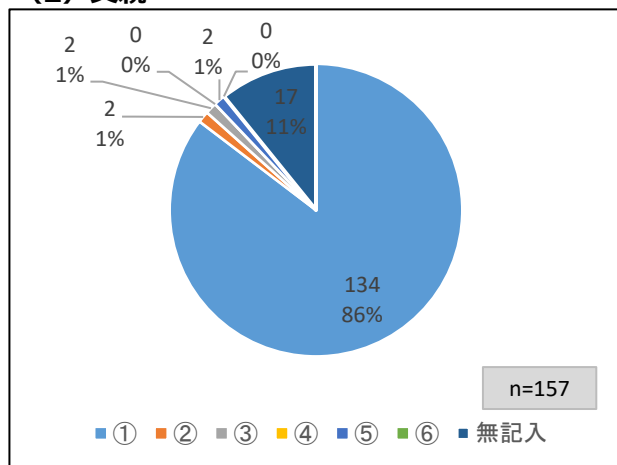


(1) -2. 就労のために自宅を出る時刻と自宅に帰ってくる時刻



IV. 保護者の就労状況 (2/4)

(2) 父親

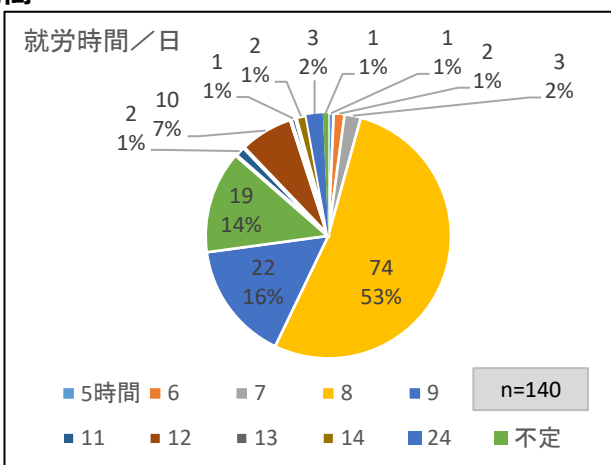
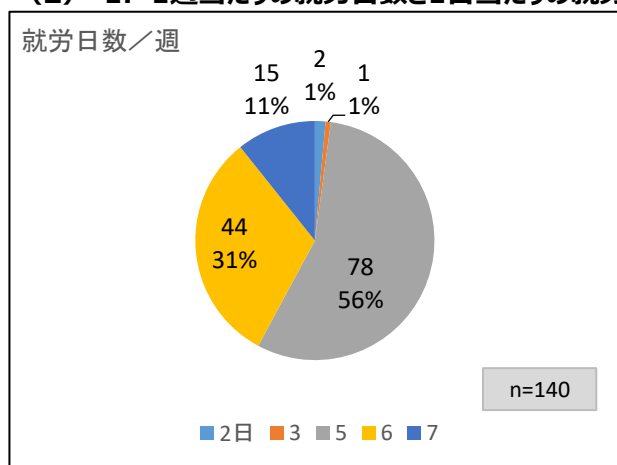


※「①～⑥」の内容

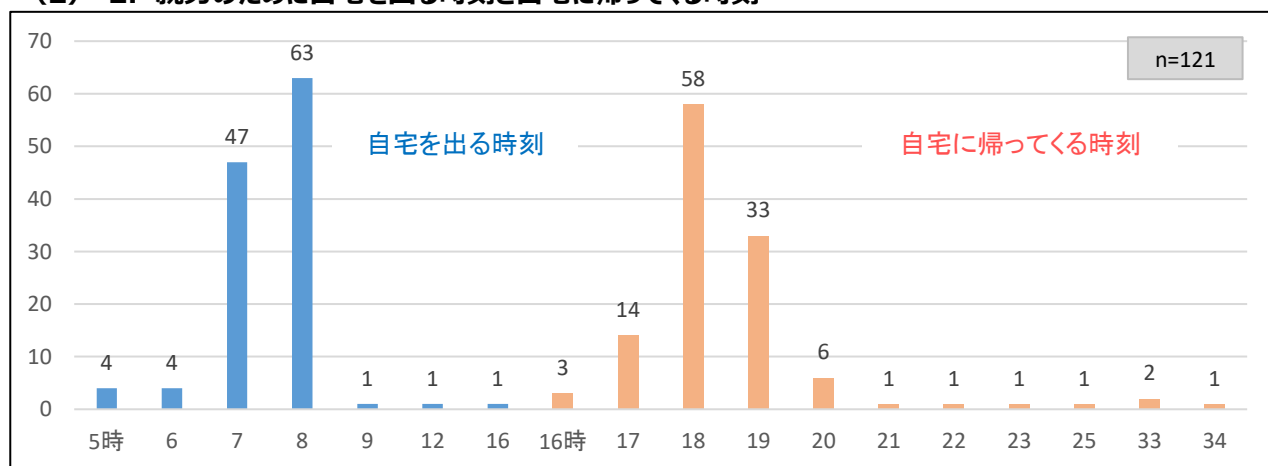
- ①フルタイムで就労、産休・育休・介護休でない
- ②フルタイムで就労、産休・育休・介護休である
- ③パート等で就労、産休・育休・介護休でない
- ④パート等で就労、産休・育休・介護休である
- ⑤以前は就労、現在は就労していない
- ⑥これまで就労したことがない

①～④を選択した場合
→ (2) -1、(2) -2

(2) -1. 1週当たりの就労日数と1日当たりの就労時間



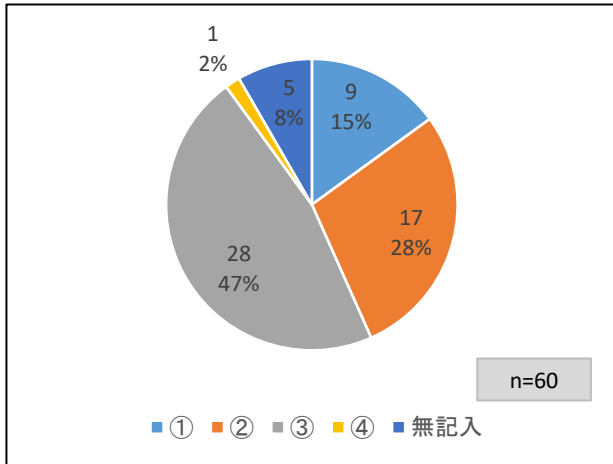
(2) -2. 就労のために自宅を出る時刻と自宅に帰ってくる時刻



IV. 保護者の就労状況 (3/4)

12. パート、アルバイト等で就労している保護者のフルタイムへの転換希望

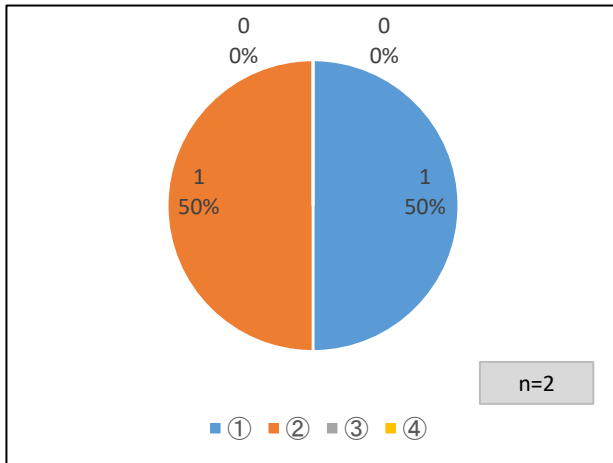
(1) 「11. (1)」で③又は④に該当する母親



※「①～④」の内容

- ①フルタイムへの転換希望、実現見込みあり
- ②フルタイムへの転換希望、実現見込みなし
- ③パート等の就労を続けることを希望
- ④パート等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 「11. (2)」で③又は④に該当する父親



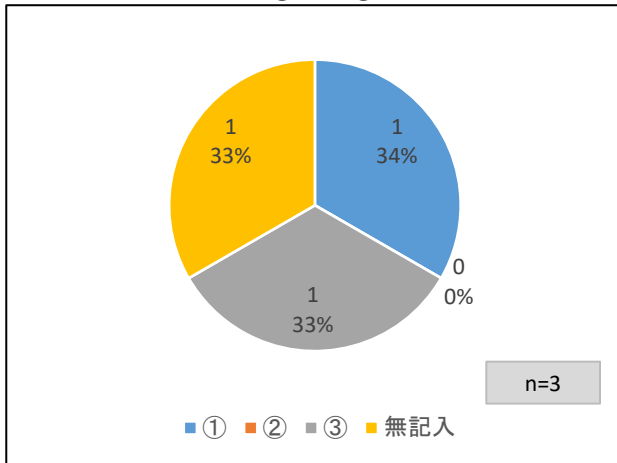
※「①～④」の内容

- ①フルタイムへの転換希望、実現見込みあり
- ②フルタイムへの転換希望、実現見込みなし
- ③パート等の就労を続けることを希望
- ④パート等をやめて子育てや家事に専念したい

IV. 保護者の就労状況 (4/4)

13. 現在は就労していない、これまで就労したことがない保護者の就労希望

(1) 「11. (1)」で⑤又は⑥に該当する母親



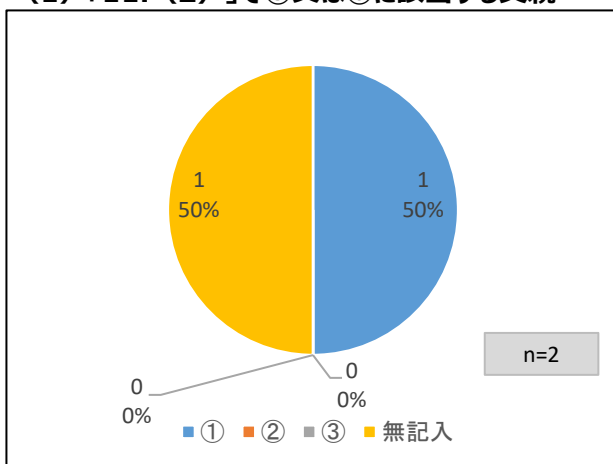
※「①～③」の内容

- ①子育てや家事などに専念したい
- ②1年後以降に就労したい
- ③すぐにでも、1年以内に就労したい

※②又は③を選択した場合、希望する就労形態

・フルタイム	0
・パート、アルバイト等	0
・無記入	1
合計	1

(1) 「11. (2)」で⑤又は⑥に該当する父親

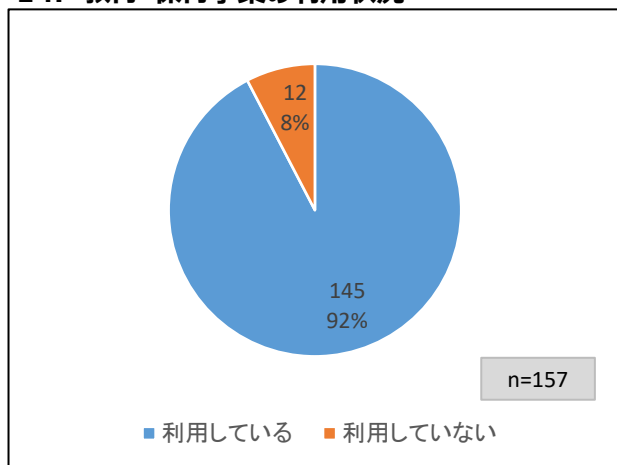


※「①～③」の内容

- ①子育てや家事などに専念したい
- ②1年後以降に就労したい
- ③すぐにでも、1年以内に就労したい

V. 定期的な教育・保育事業の利用状況 (1/3)

14. 教育・保育事業の利用状況



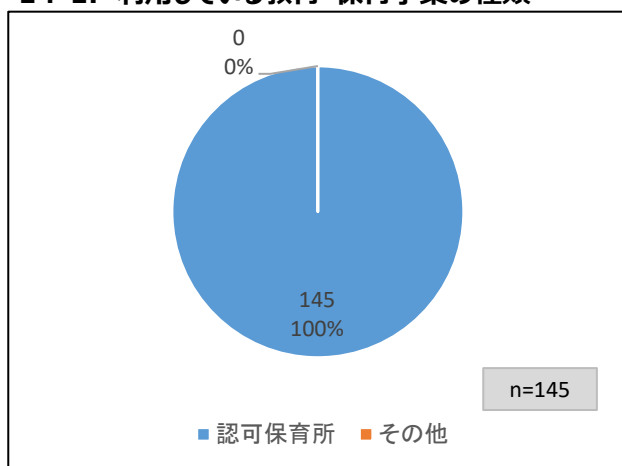
「利用している」を選択した場合

→14-1～14-4

「利用していない」を選択した場合

→14-5

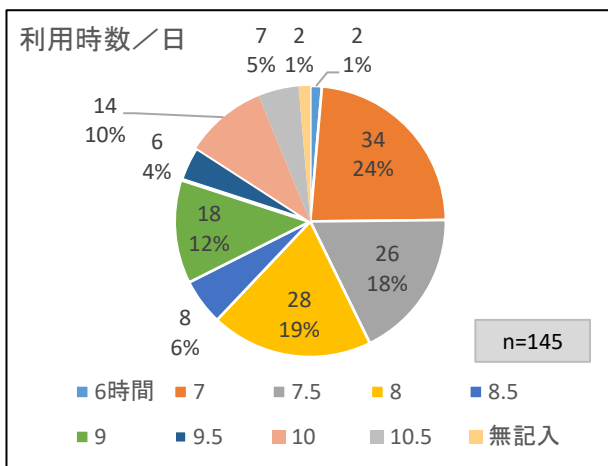
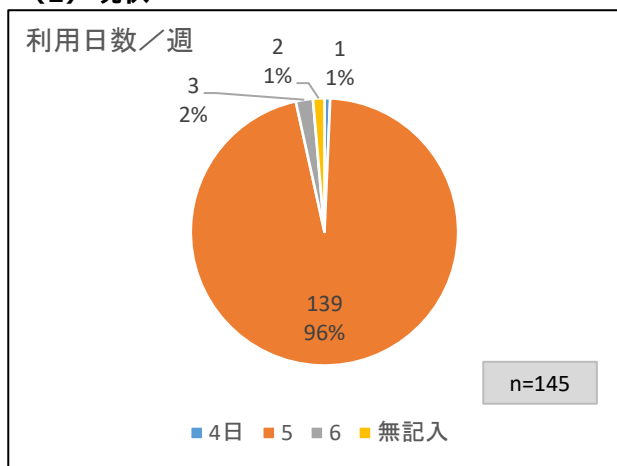
14-1. 利用している教育・保育事業の種類



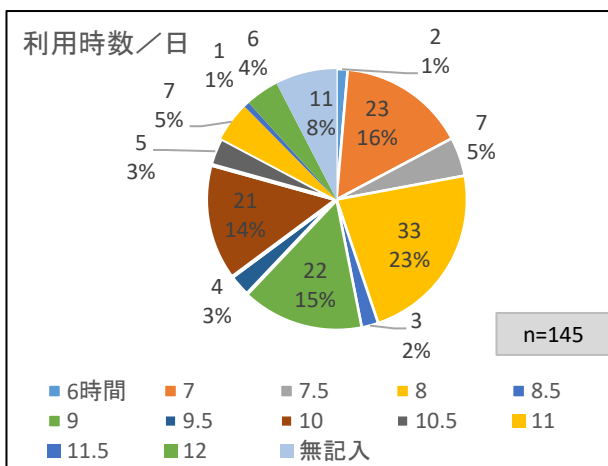
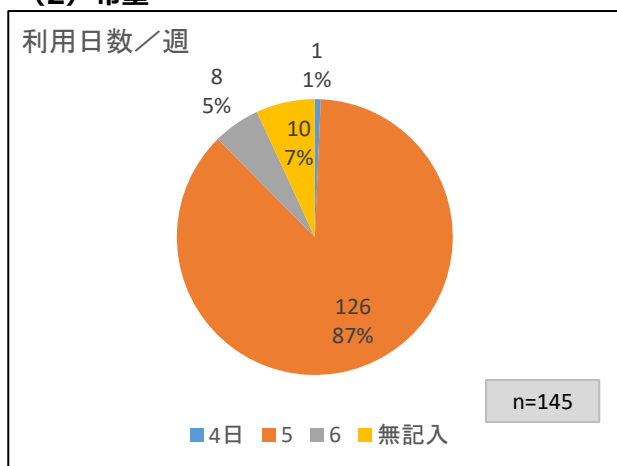
V. 定期的な教育・保育事業の利用状況 (2/3)

14-2. 教育・保育事業の利用頻度

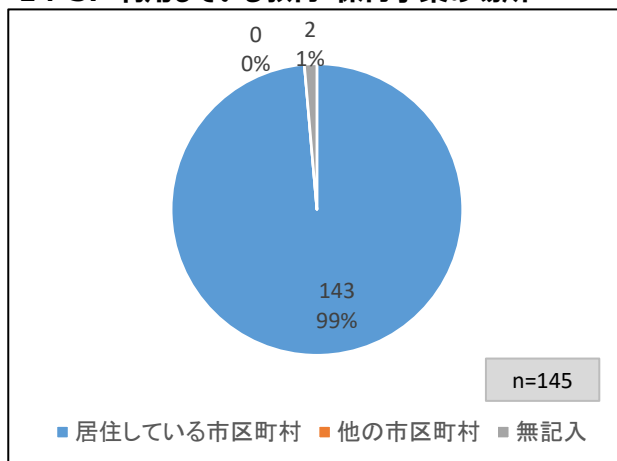
(1) 現状



(2) 希望

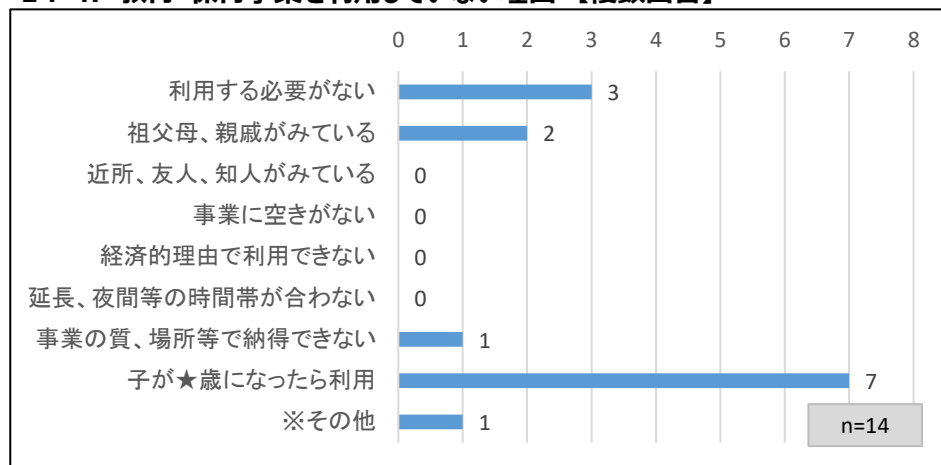


14-3. 利用している教育・保育事業の場所



V. 定期的な教育・保育事業の利用状況 (3/3)

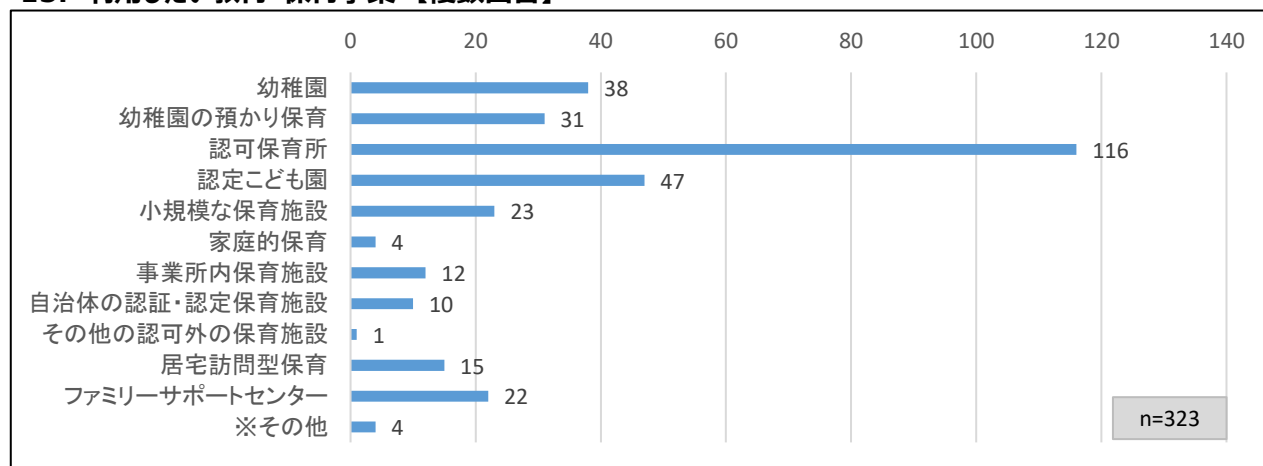
14-4. 教育・保育事業を利用していない理由【複数回答】



「★歳」の回答

・1歳	1
・2歳	3
・3歳	2
・無記入	1
	7

15. 利用したい教育・保育事業【複数回答】

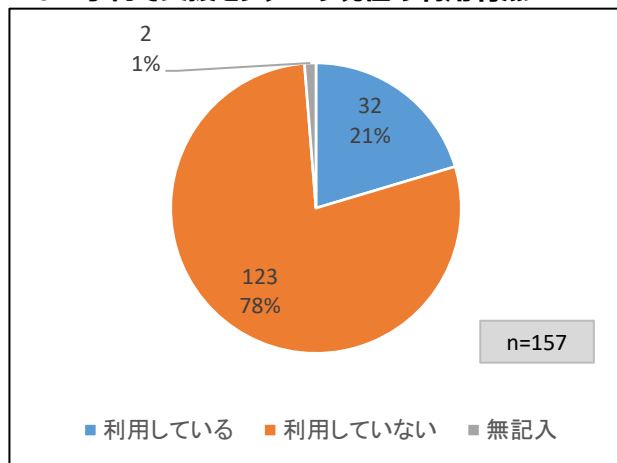


※「その他」の回答

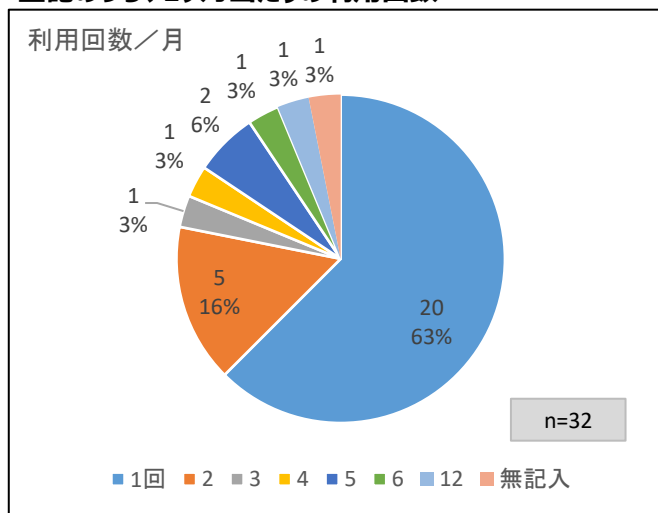
・病児保育	1
・夜間預かり	1
・特になし	1
・無記入	1
	4

VI. 子育て支援事業の利用状況 (1/3)

16. 子育て支援センターの現在の利用有無

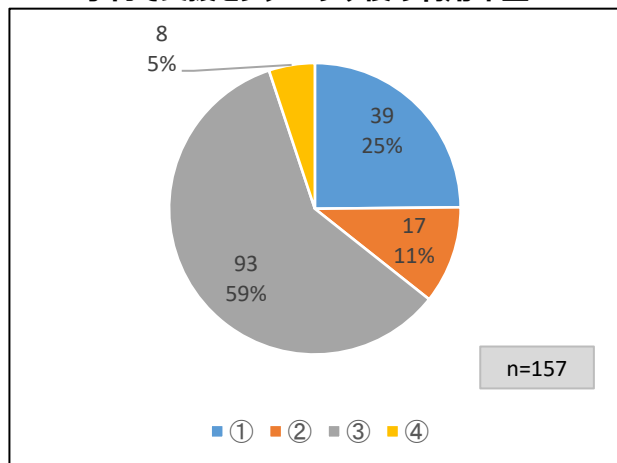


上記のうち、1ヶ月当たりの利用回数



VI. 子育て支援事業の利用状況 (2/3)

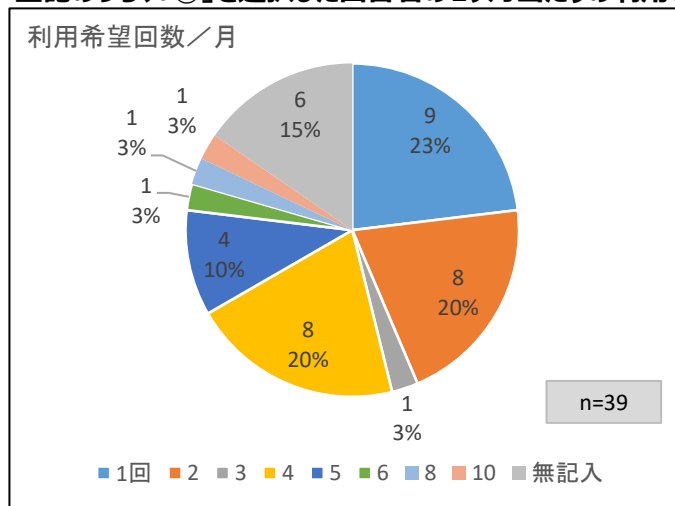
17. 子育て支援センターの今後の利用希望



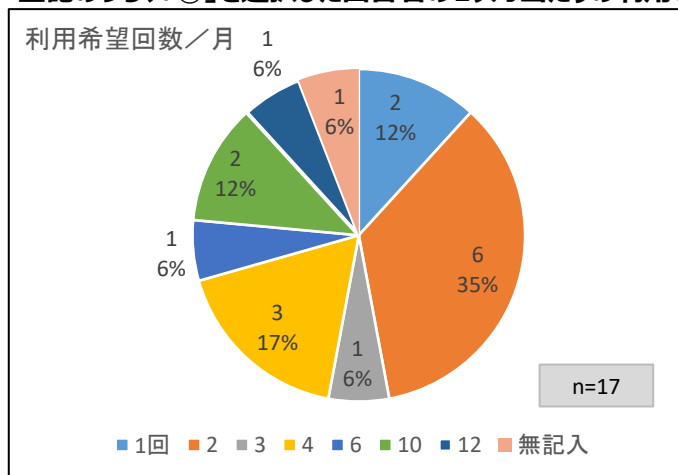
※「①～④」の内容

- ①利用していないが、今後利用したい
- ②すでに利用しているが、今後日数を増やしたい
- ③新たに利用したり、日数を増やしたりしたいと思わない
- ④無記入

上記のうち、「①」を選択した回答者の1ヶ月当たりの利用希望回数



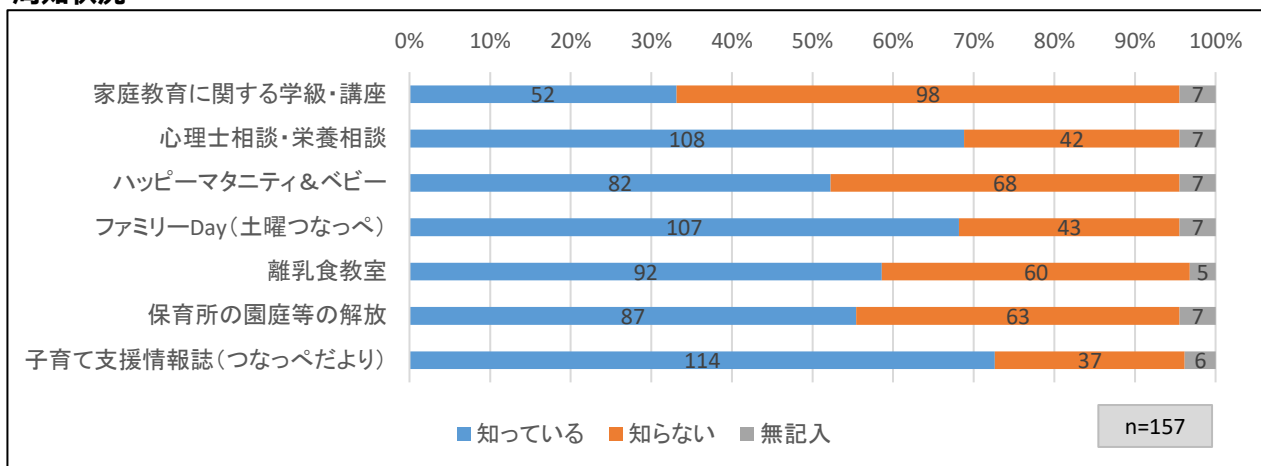
上記のうち、「②」を選択した回答者の1ヶ月当たりの利用希望回数



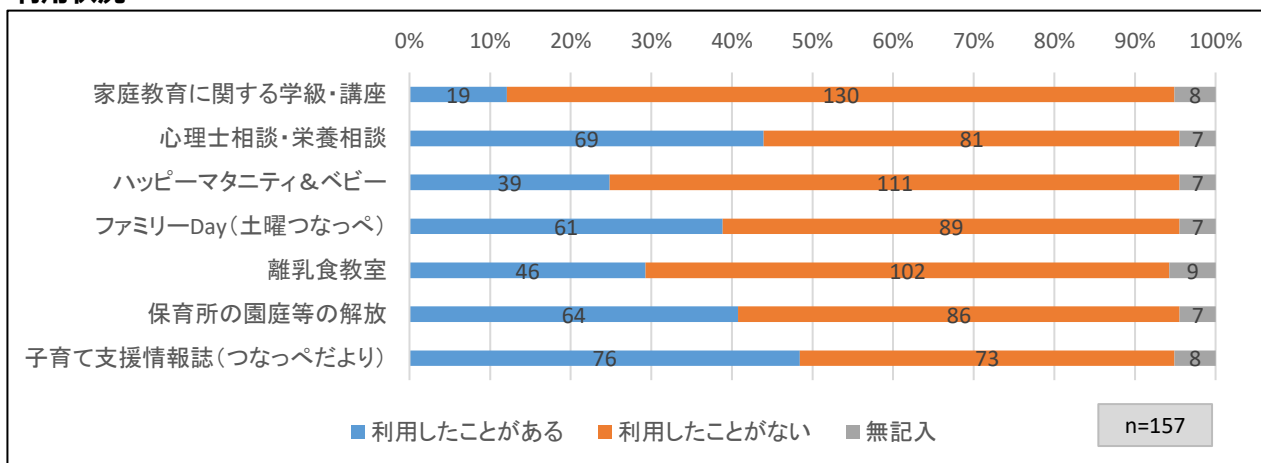
VI. 子育て支援事業の利用状況 (3/3)

18. 子育て支援事業の周知及び利用状況等

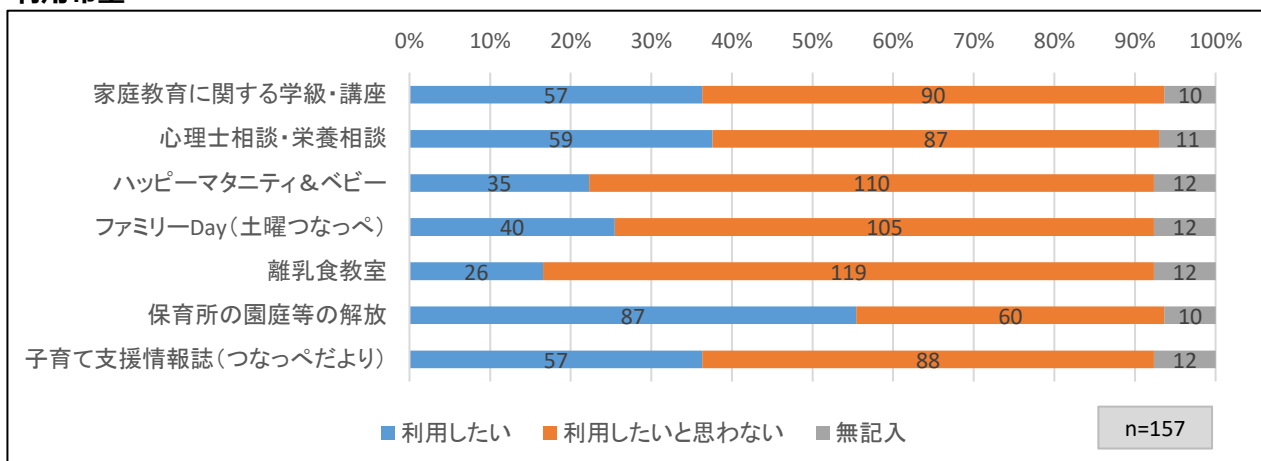
周知状況



利用状況



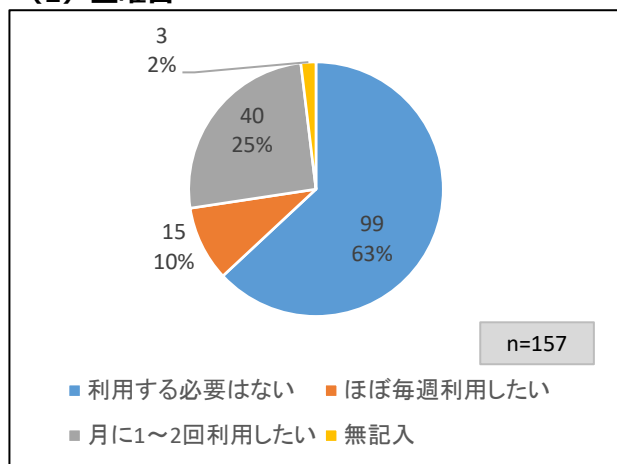
利用希望



Ⅶ. 休日・祝日の保育所の利用希望 (1/3)

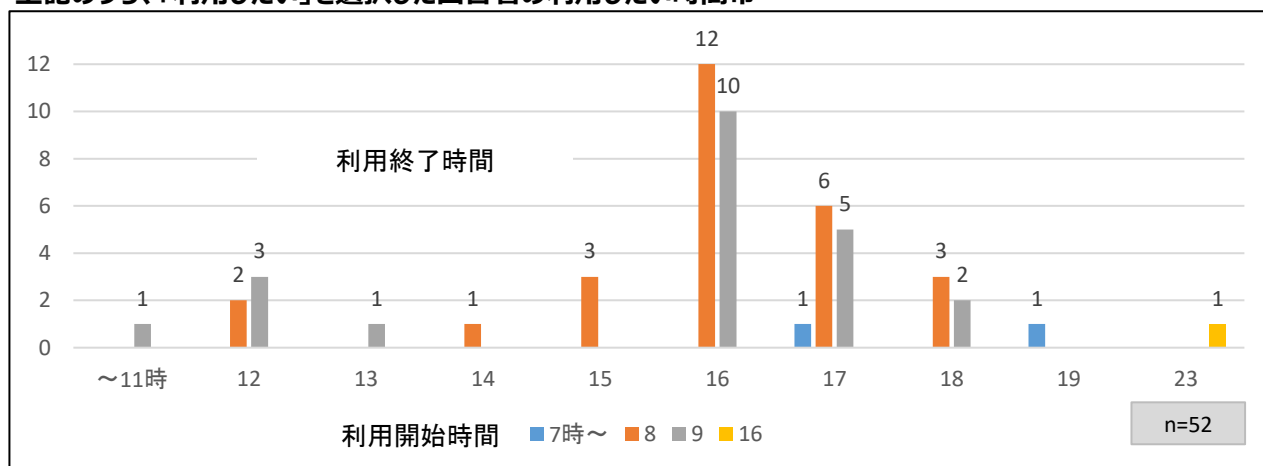
19. 土日祝日の保育所の利用希望

(1) 土曜日



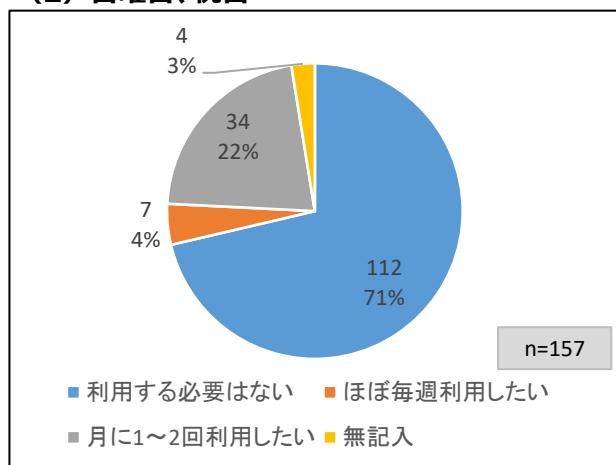
「ほぼ毎週利用したい」又は「月に1～2回利用したい」を選択した場合
→19-1

上記のうち、「利用したい」を選択した回答者の利用したい時間帯



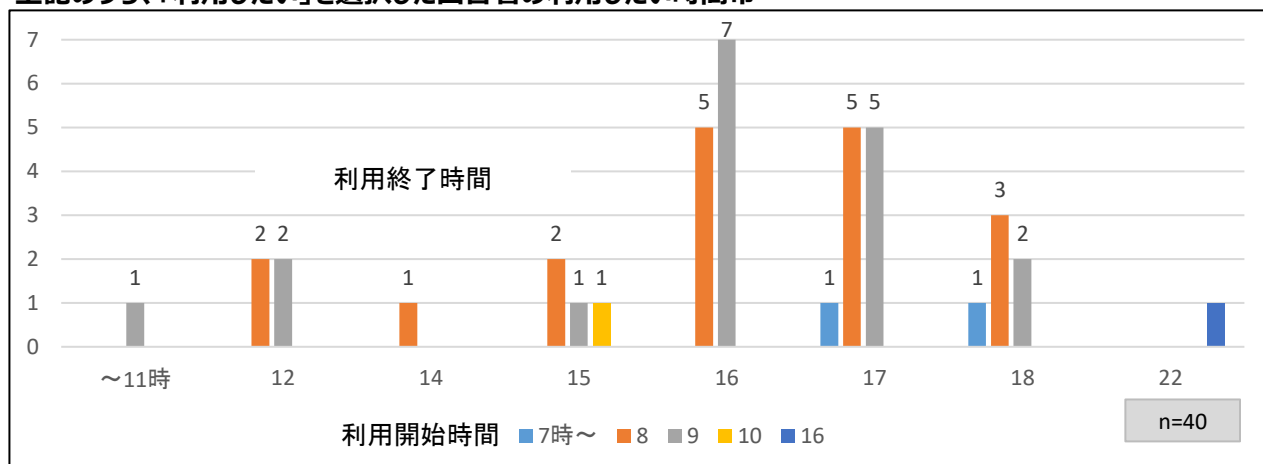
Ⅶ. 休日・祝日の保育所の利用希望 (2/3)

(2) 日曜日、祝日



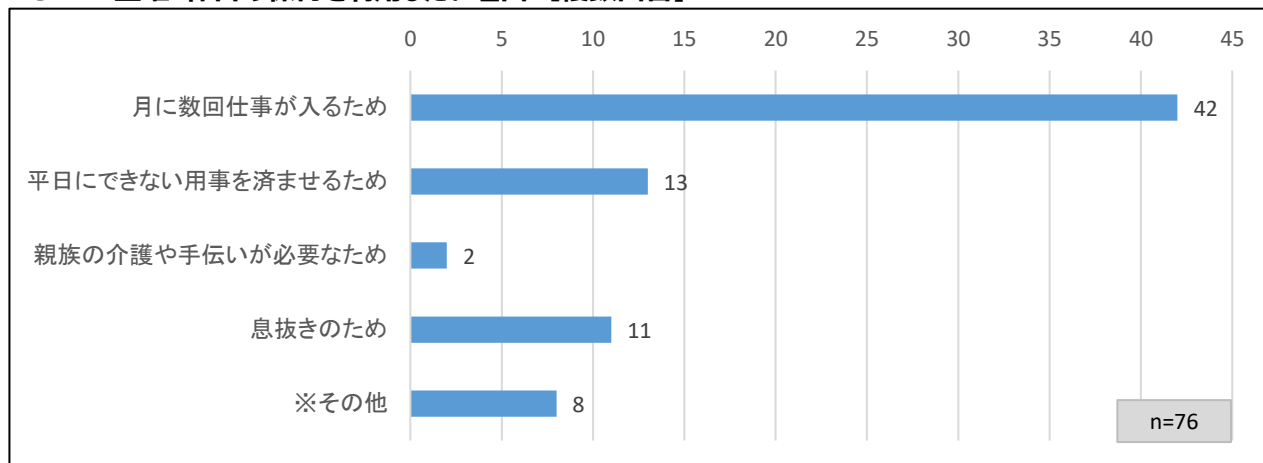
「ほぼ毎週利用したい」又は「月に1～2回利用したい」を選択した場合
→19-1

上記のうち、「利用したい」を選択した回答者の利用したい時間帯



Ⅶ. 休日・祝日の保育所の利用希望 (3/3)

19-1. 土曜・休日の保育を利用したい理由【複数回答】

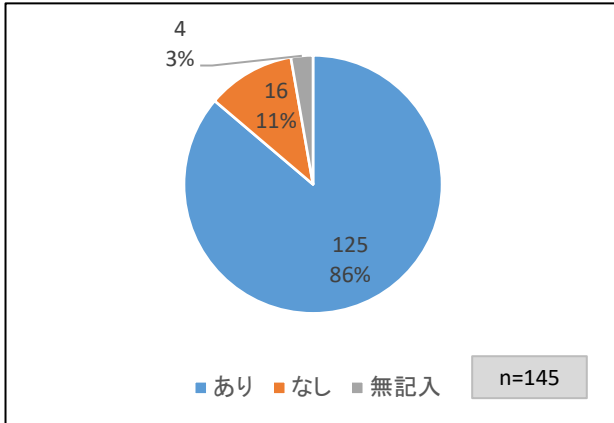


※「その他」の回答

・仕事のため。	4
・就労希望のため（求職中）。	1
・父母が仕事で祖父母への負担が大きいため。	1
・家以外で身近に遊べる場所がないため。	1
・兄弟の行事、習い事など。	1
	8

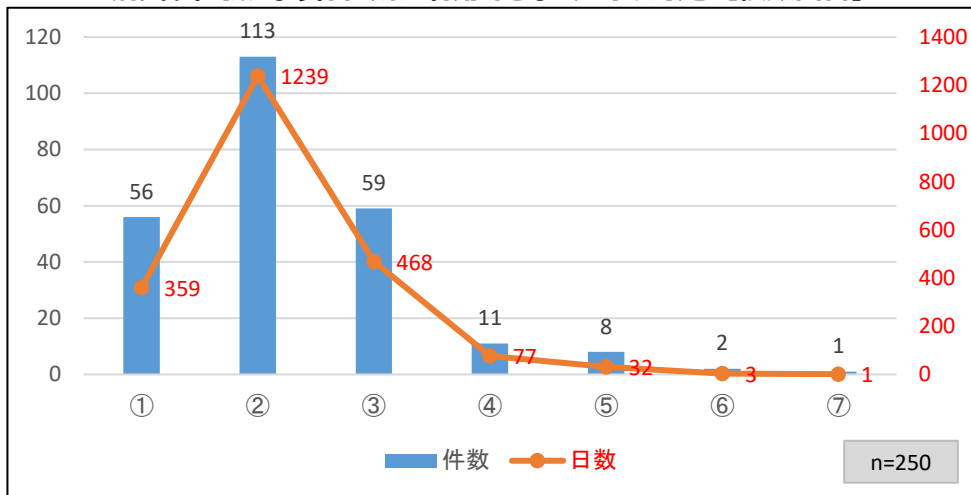
VIII. 子の病気の際の対応 (1/3)

20. 病気や怪我により保育所を利用できなかったことの有無【14.で「利用している」を選択した場合のみ】



「あり」を選択した場合
→20-1
「なし」を選択した場合
→20-6

20-1. 病気や怪我により保育所が利用できなかった時の対処【複数回答】



※「①～⑦」の内容

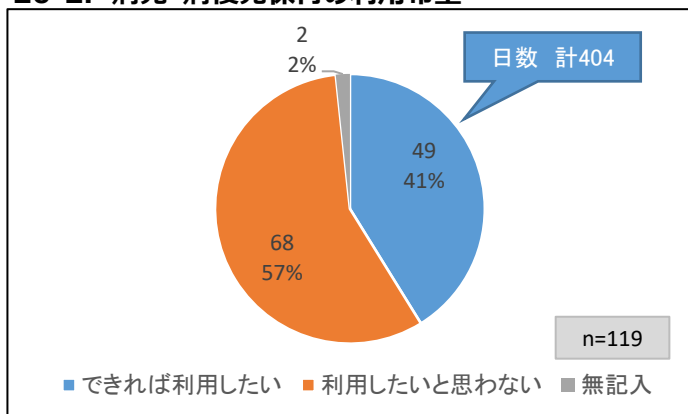
- ①父親が休んだ
- ②母親が休んだ
- ③親族や知人がみた
- ④未就労の父母がみた
- ⑤病児保育を利用
- ⑥子だけで留守番
- ⑦※その他

①又は②を選択した場合
→20-2
③から⑦を選択した場合
→20-5

※「その他」の回答

・無記入 1

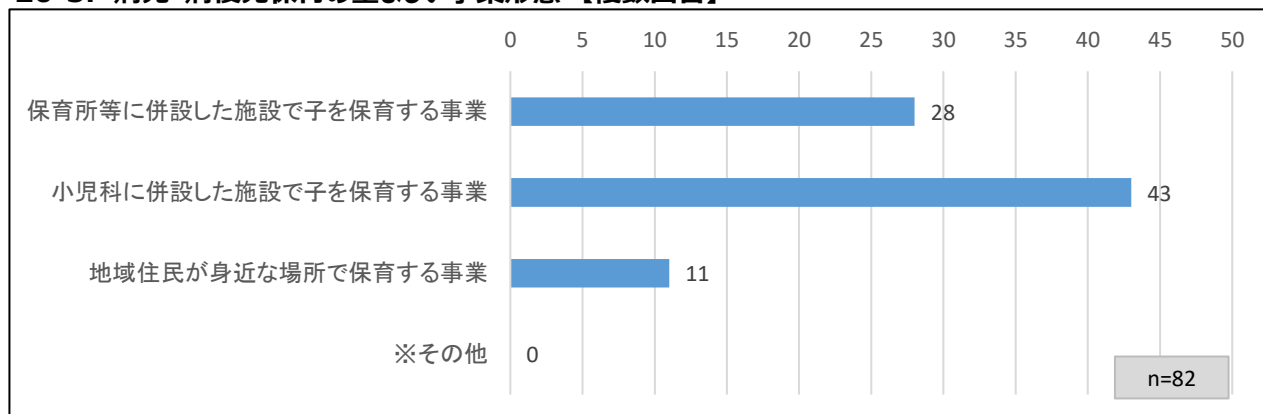
20-2. 病児・病後児保育の利用希望



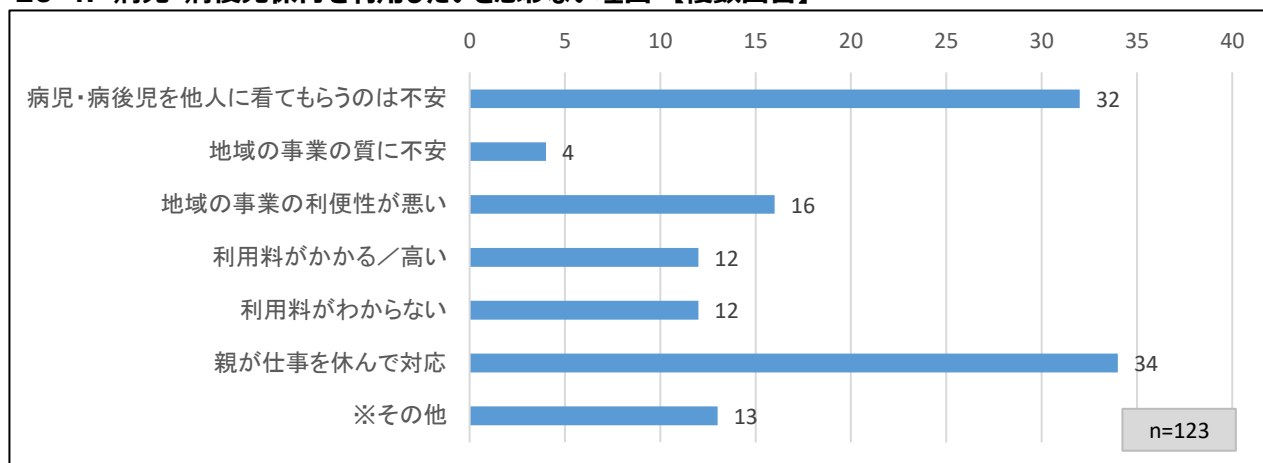
「できれば利用したい」を選択した場合
→20-3
「利用したいと思わない」を選択した場合
→20-4

VIII. 子の病気の際の対応 (2/3)

20-3. 病児・病後児保育の望ましい事業形態【複数回答】



20-4. 病児・病後児保育を利用したいと思わない理由【複数回答】



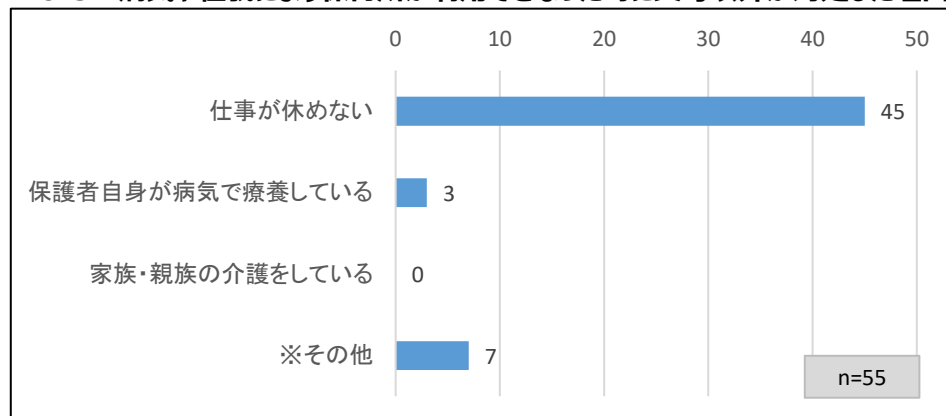
※「その他」の回答

- ・祖父母、親戚等が看てくれる。 5
- ・他の病気、感染症をもらいそう。 4
- ・家庭で対応したい。 1
- ・保育士への不信感。 1
- ・利用までの流れがわからない。 1
- ・子どもが寂しい思いをしそう。 1

13

VIII. 子の病気の際の対応 (3/3)

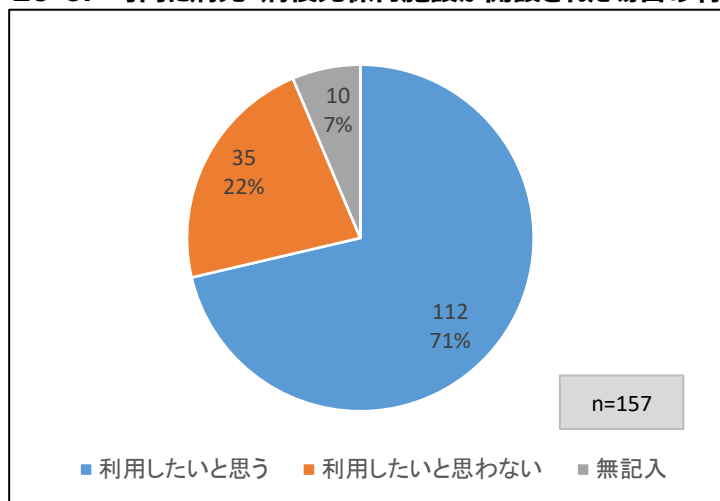
20-5. 病気や怪我により保育所が利用できなかった時に父母以外が対処した理由【複数回答】



※「その他」の回答

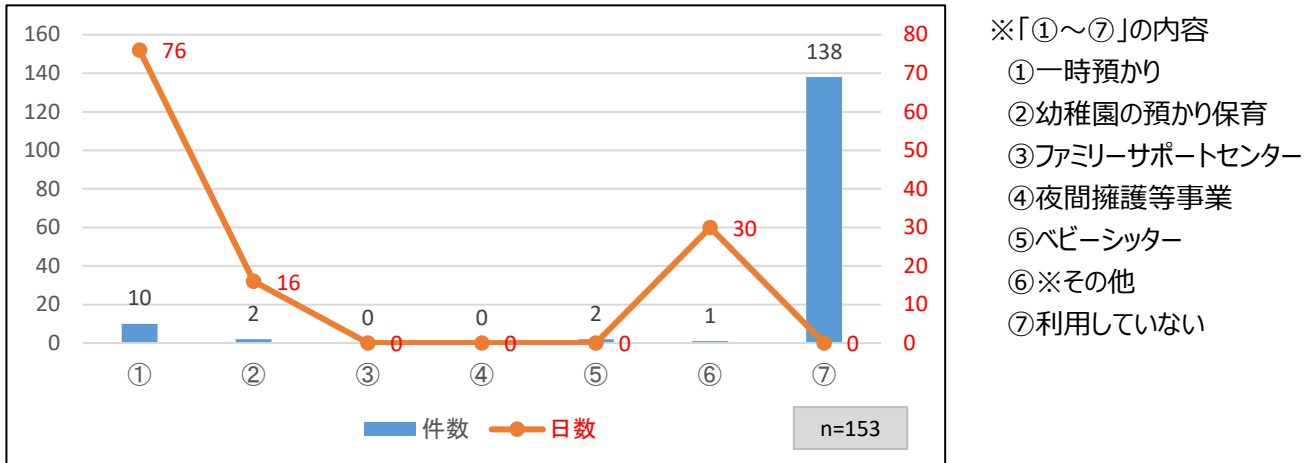
・産休、育休中	2
・不妊治療中	1
・祖父母がいるため	3
・無記入	1
	7

20-6. 町内に病児・病後児保育施設が開設された場合の利用希望



IX. 不定期的な教育・保育事業の利用状況 (1/4)

21. 私用、保護者の通院、不定期就労等による教育・保育事業の利用状況【複数回答】



※「その他」の回答

・土曜保育

1

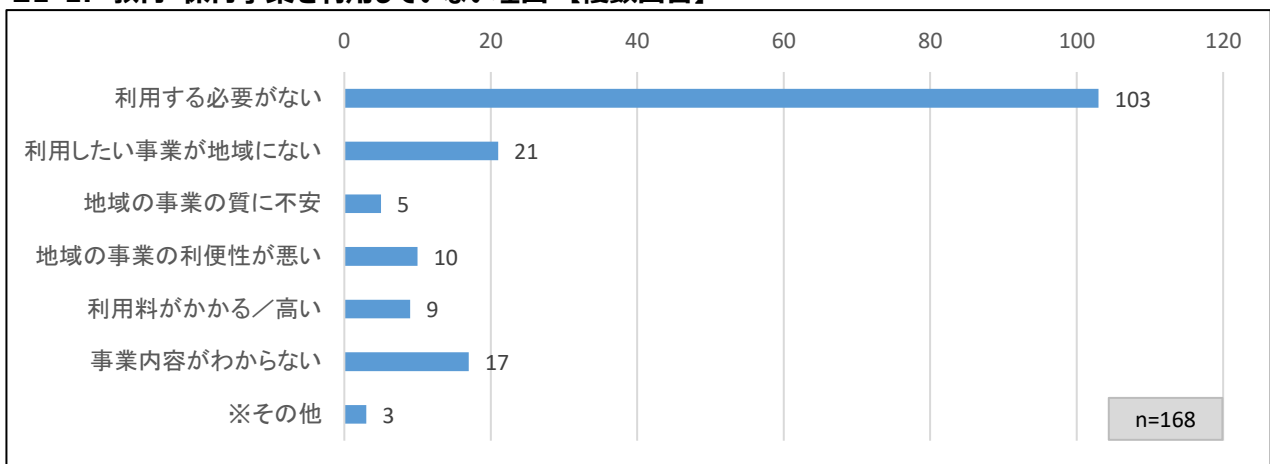
①～⑥を選択した場合

→22

⑦を選択した場合

→21-1

21-1. 教育・保育事業を利用していない理由【複数回答】



※「その他」の回答

・祖母、親族にみてもらう。

2

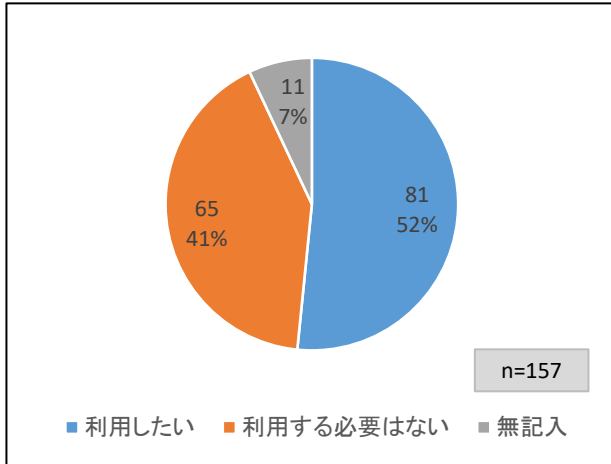
・無記入

1

3

IX. 不定期的教育・保育事業の利用状況 (2/4)

22. 私用、保護者の通院、不定期就労等による教育・保育事業の必要日数



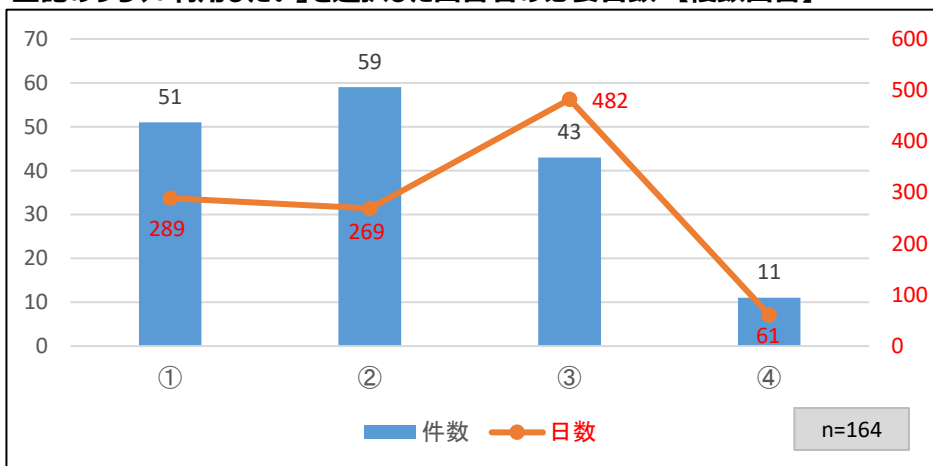
「利用したい」を選択した場合

→22-1

「利用する必要はない」を選択した場合

→23

上記のうち、「利用したい」を選択した回答者の必要日数【複数回答】



※「①～④」の内容

①私用、リフレッシュ

②冠婚葬祭、行事、通院

③不定期就労

④※その他

※「その他」の回答

・自分の通院 1

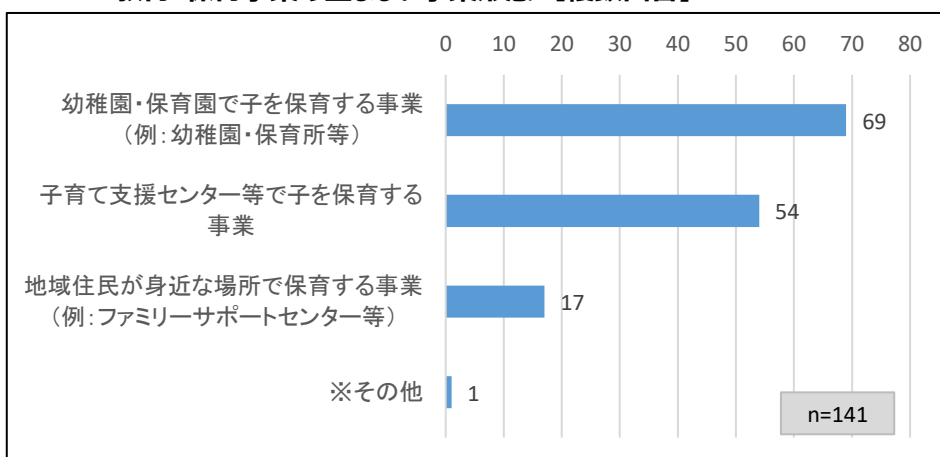
・家事サポート 1

・祖父母のリフレッシュ 1

・無記入 8

11

22-1. 教育・保育事業の望ましい事業形態【複数回答】



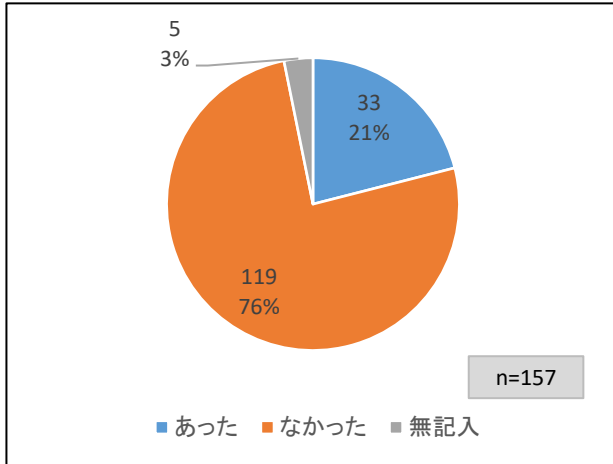
※「その他」の回答

・わからない 1

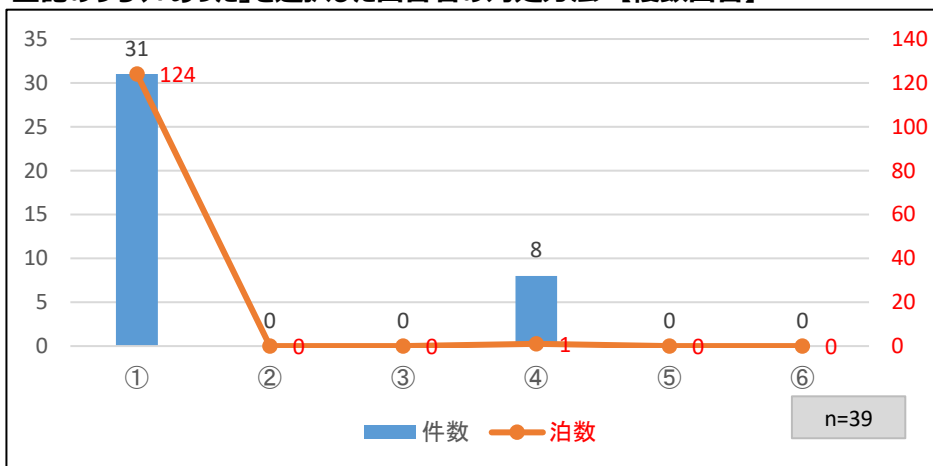
1

IX. 不定期的な教育・保育事業の利用状況 (3/4)

23. 保護者の用事により、子を泊まりがけで家族以外にみてもらったことの有無



上記のうち、「あった」を選択した回答者の対処方法【複数回答】

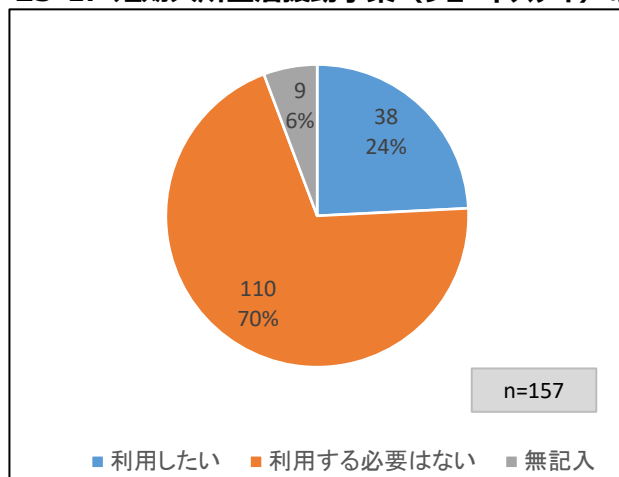


※「①～⑥」の内容

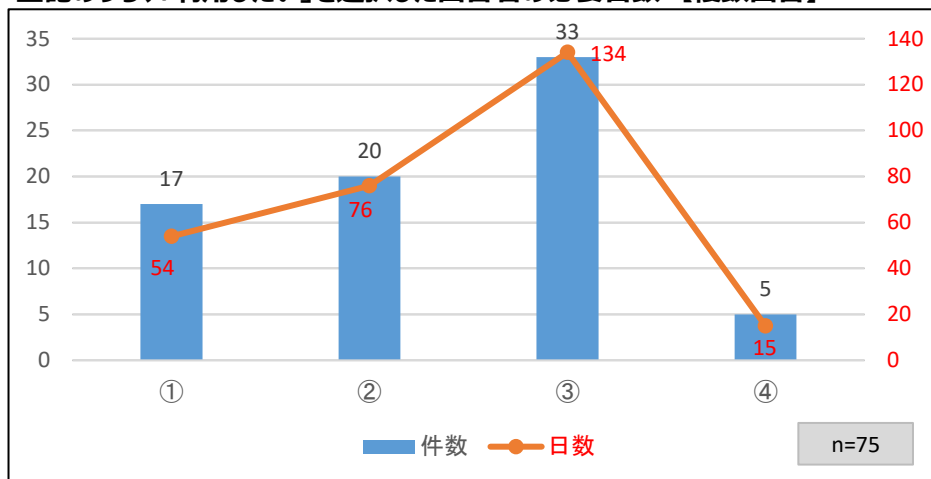
- ① 親族や知人がみた
- ② ショートステイを利用
- ③ その他保育事業を利用
- ④ 子を同行させた
- ⑤ 子だけで留守番させた
- ⑥ ※その他

IX. 不定期的な教育・保育事業の利用状況 (4/4)

23-1. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望



上記のうち、「利用したい」を選択した回答者の必要日数【複数回答】



※「①～④」の内容

- ①冠婚葬祭
- ②保護者や家族の育児疲れ・不安
- ③保護者や家族の病気
- ④※その他

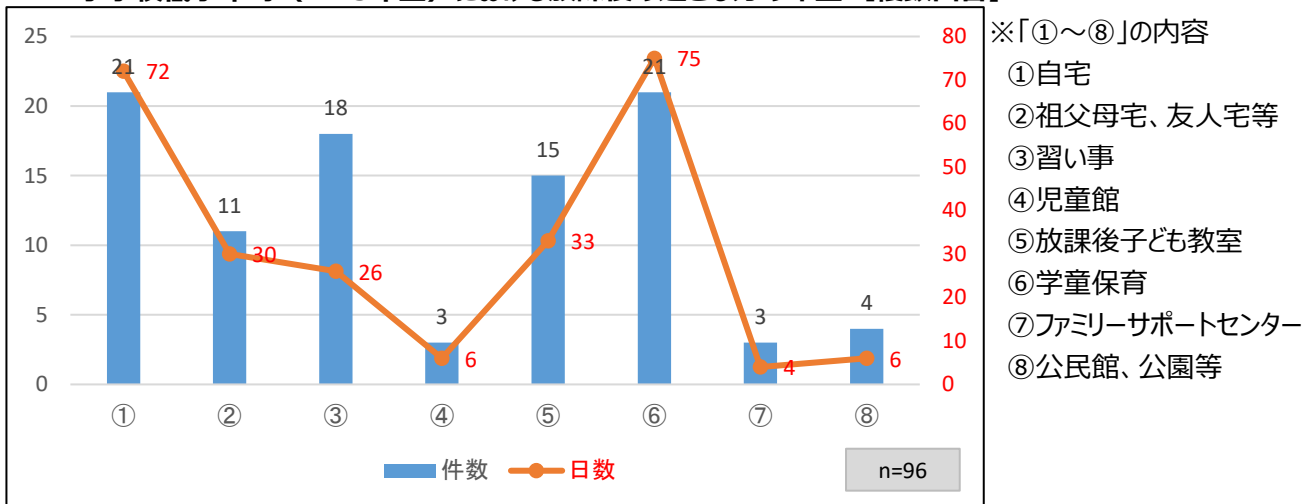
※「その他」の回答

・無記入	5
	5

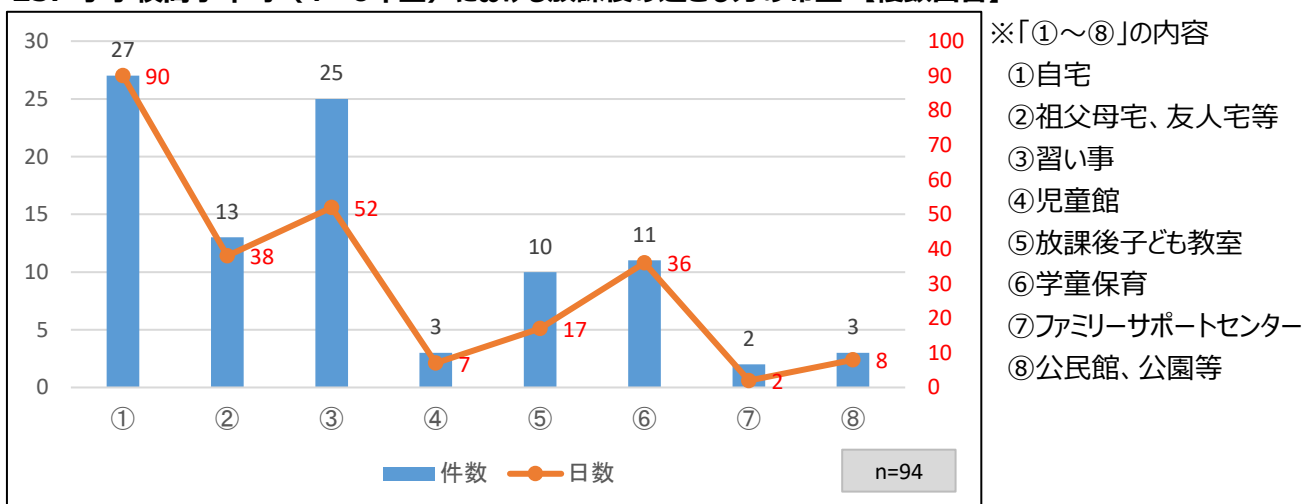
X. 小学校就学後の放課後の過ごし方 (1/4)

<以下、子が5歳以上の保護者のみ回答>

24. 小学校低学年時（1～3年生）における放課後の過ごし方の希望【複数回答】



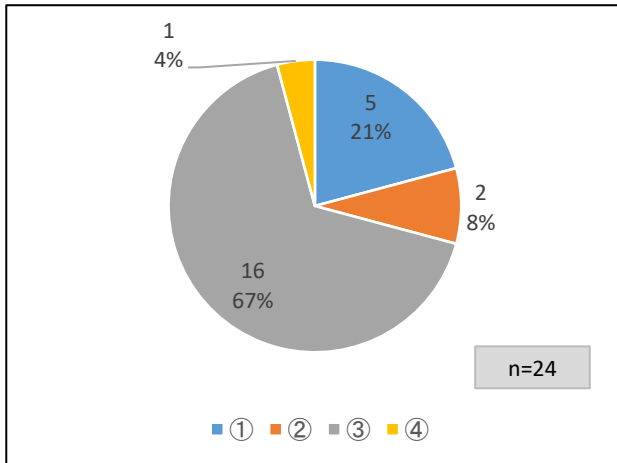
25. 小学校高学年時（4～6年生）における放課後の過ごし方の希望【複数回答】



X. 小学校就学後の放課後の過ごし方 (2/4)

26. 土日祝日の学童保育の利用希望【24.又は25.で「⑥学童保育」を選択した場合のみ】

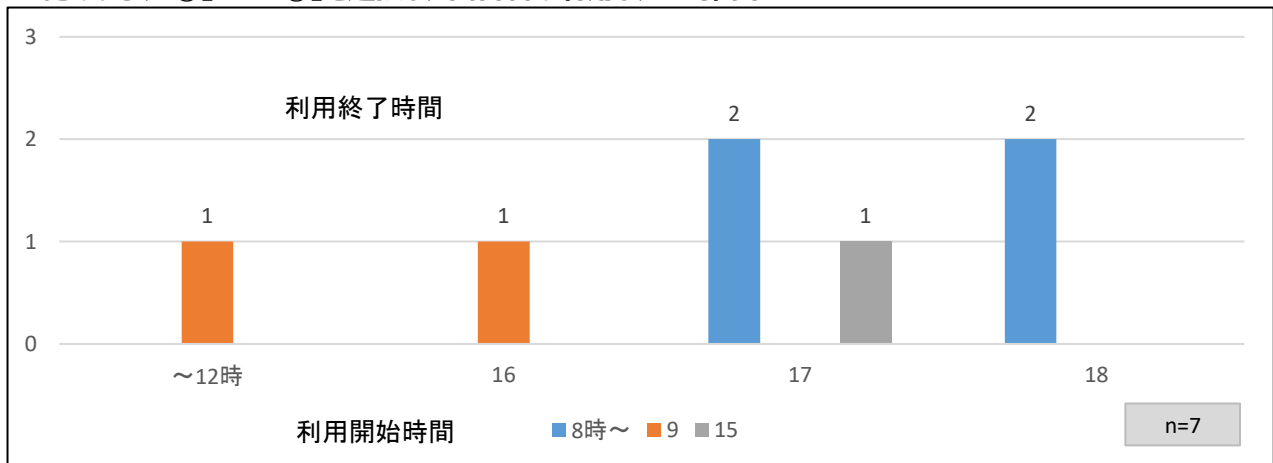
(1) 土曜日



※「①～④」の内容

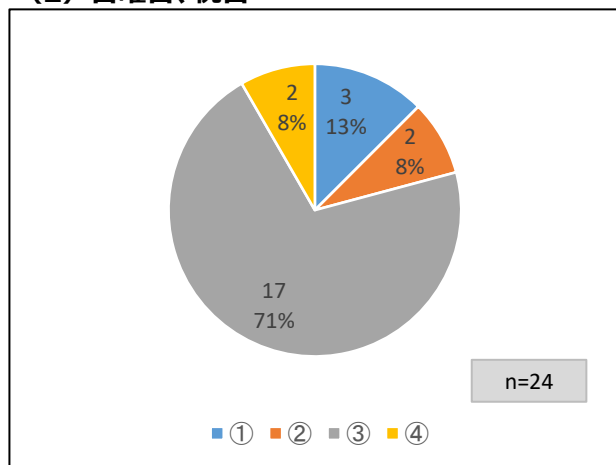
- ①低学年（1～3年生）の間は利用したい
- ②高学年（4～6年生）になっても利用したい
- ③利用する必要はない
- ④無記入

上記のうち、「①」又は「②」を選択した回答者の利用したい時間帯



X. 小学校就学後の放課後の過ごし方 (3/4)

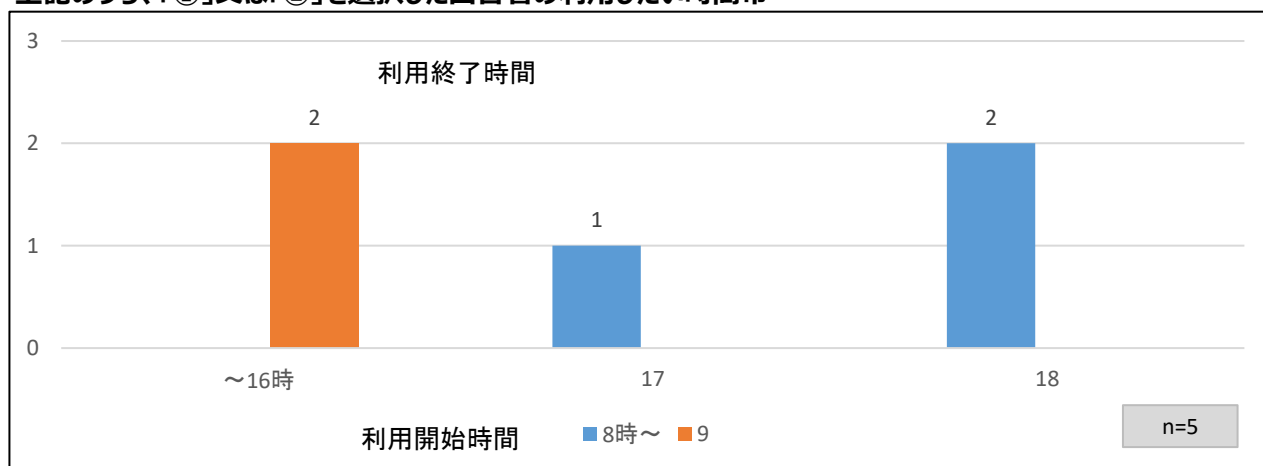
(2) 日曜日、祝日



※「①～④」の内容

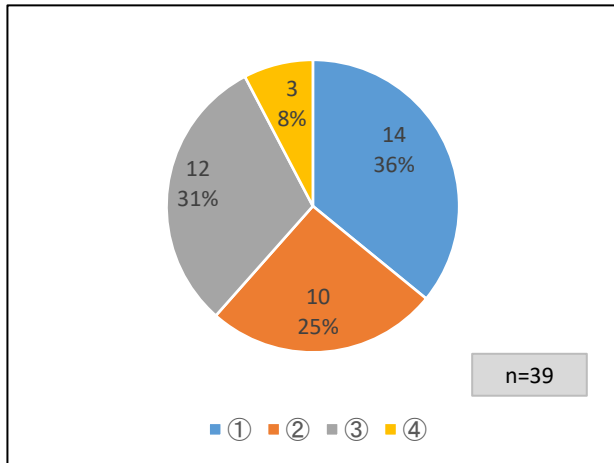
- ①低学年（1～3年生）の間は利用したい
- ②高学年（4～6年生）になっても利用したい
- ③利用する必要はない
- ④無記入

上記のうち、「①」又は「②」を選択した回答者の利用したい時間帯



X. 小学校就学後の放課後の過ごし方 (4/4)

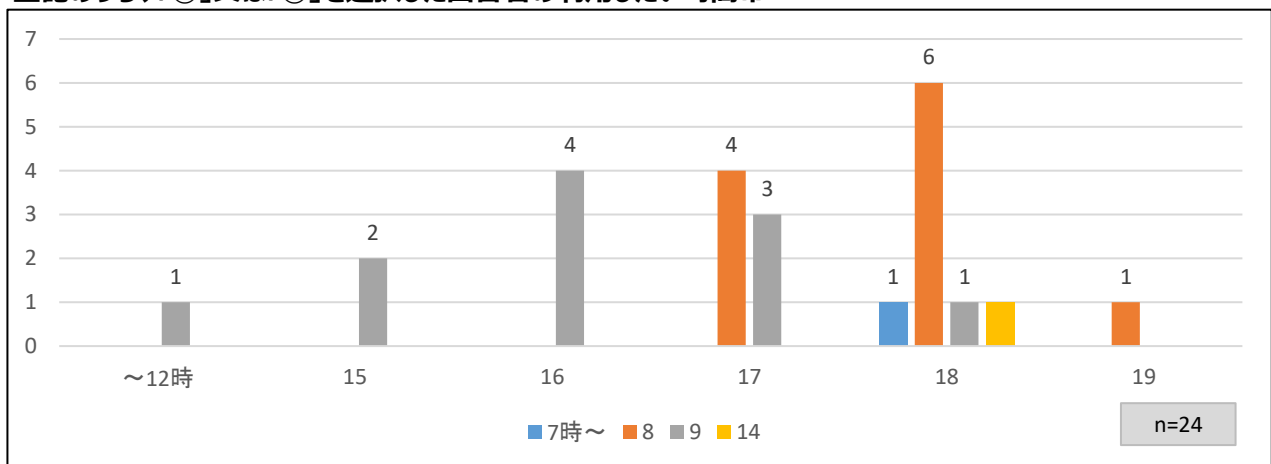
27. 長期休暇中の学童保育の利用希望



※「①～④」の内容

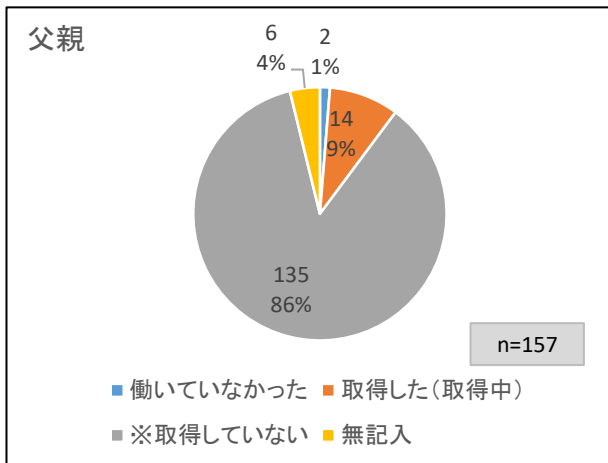
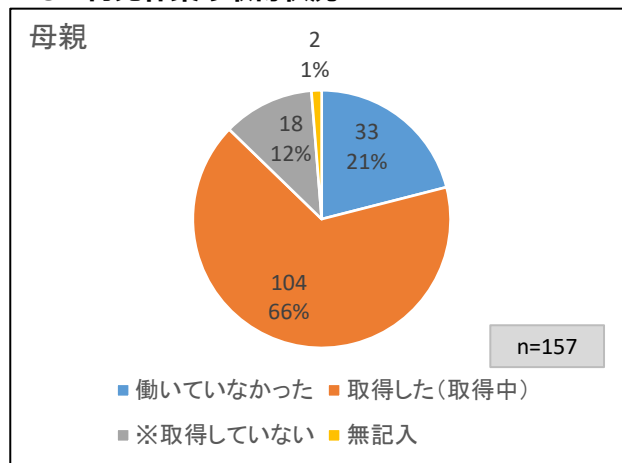
- ①低学年（1～3年生）の間は利用したい
- ②高学年（4～6年生）になっても利用したい
- ③利用する必要はない
- ④無記入

上記のうち、「①」又は「②」を選択した回答者の利用したい時間帯



XI. 職場の両立支援制度 (1/4)

28. 育児休業の取得状況



※「取得していない」理由【複数回答】

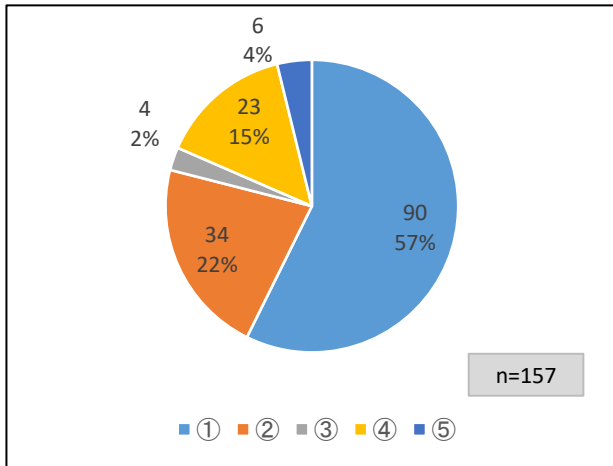
	母親	父親
①職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	2	36
②仕事が忙しかった	4	64
③(産休後に) 仕事に早く復帰したかった	3	2
④仕事に戻るのが難しそうだった	1	3
⑤昇給・昇格などが遅れそうだった	1	2
⑥収入減となり、経済的に苦しくなる	3	41
⑦保育所などに預けることができた	1	2
⑧配偶者が育児休業制度を利用した		49
⑨配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	1	21
⑩子育てや家事に専念するため退職した	3	3
⑪職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	2	16
⑫有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
⑬育児休業を取得できることを知らなかった		2
⑭産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した		
⑮※その他	6	12
	27	253

※「その他」の回答

・雇用保険に加入できなかったため。	2
・就職してすぐ妊娠が分かったため。	1
・自営業のため。	7
・無記入	8
	18

XI. 職場の両立支援制度 (2/4)

28-1. 育児休業給付及び保険料免除の認知

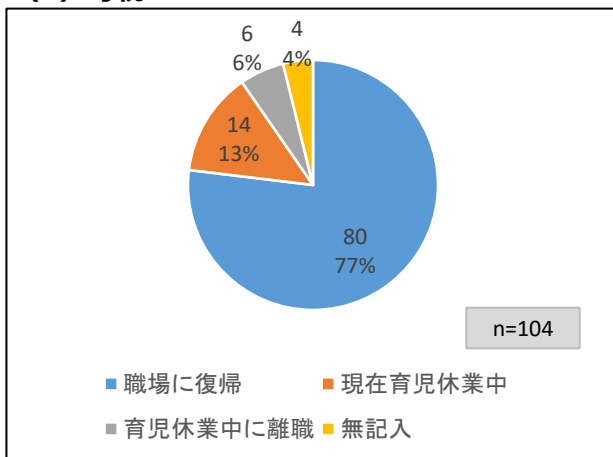


※「①～④」の内容

- ① 育児休業給付、保険料免除を知っていた
- ② 育児休業給付のみ知っていた
- ③ 保険料免除のみ知っていた
- ④ 育児休業給付、保険料免除を知らなかった
- ⑤ 無記入

28-2. 育児休業後の職場復帰【29.で「取得した（取得中）」を選択した場合のみ】

(1) 母親



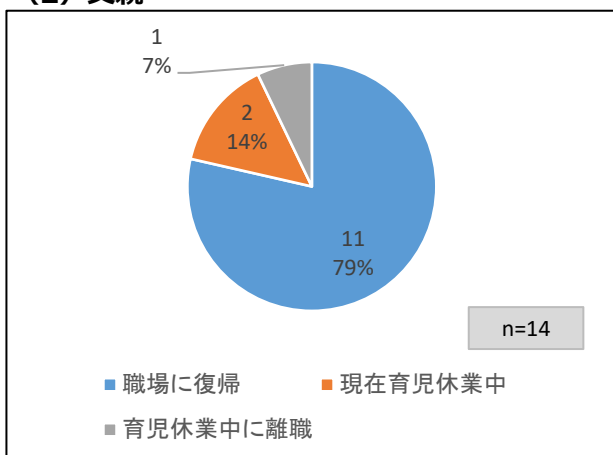
「職場に復帰」を選択した場合

→28-3～28-4

「現在育児休業中」を選択した場合

→28-6

(2) 父親



「職場に復帰」を選択した場合

→28-3～28-4

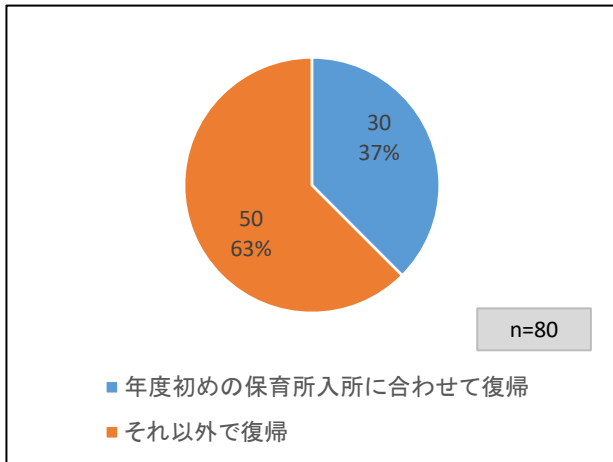
「現在育児休業中」を選択した場合

→28-6

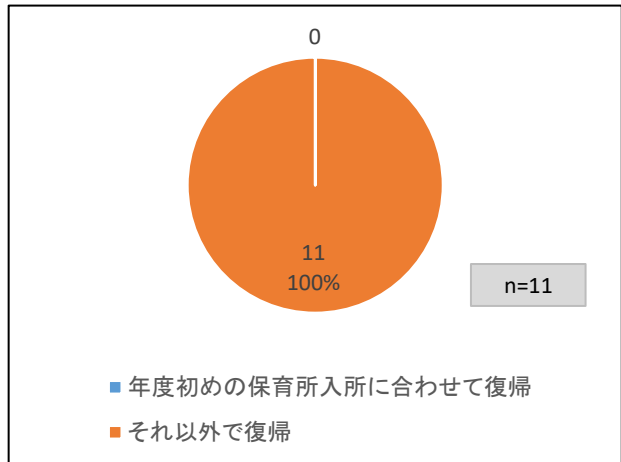
XI. 職場の両立支援制度 (3/4)

28-3. 職場復帰のタイミング

(1) 母親

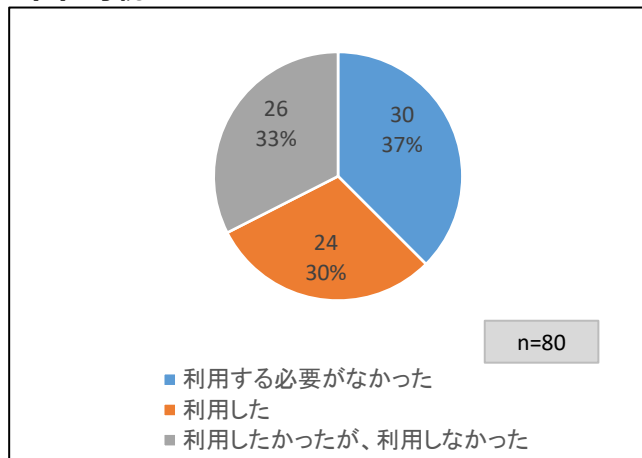


(2) 父親



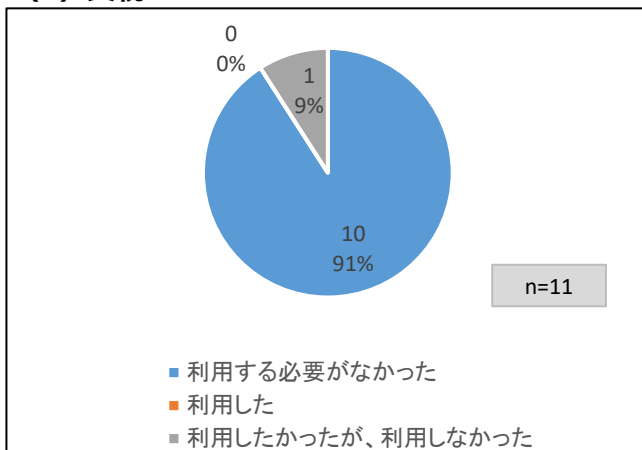
28-4. 職場復帰時における短時間勤務制度の利用状況

(1) 母親



「利用したかったが、利用しなかった」を選択した場合
→28-5

(2) 父親



「利用したかったが、利用しなかった」を選択した場合
→28-5

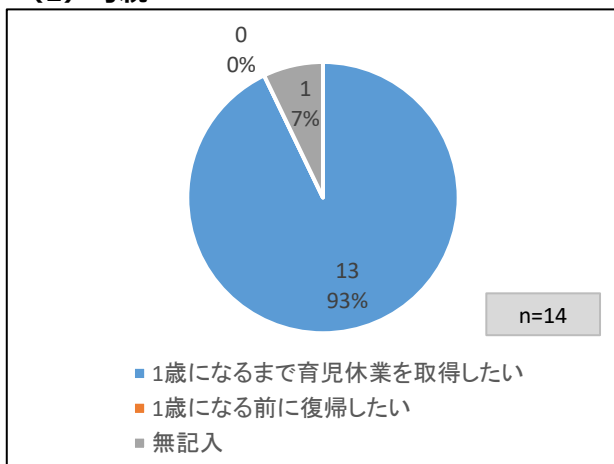
XI. 職場の両立支援制度 (4/4)

28-5. 短時間勤務制度を利用しなかった理由【複数回答】

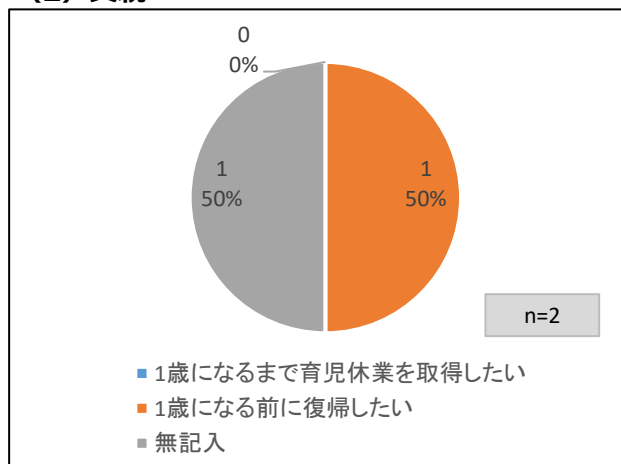
	母親	父親
①短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	17	
②仕事が忙しかった	12	
③短時間勤務にすると給与が減額される	12	
④短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先度が下がる		
⑤配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した		
⑥配偶者が無職、祖父母等にみてもらえるなど、子をみてくれる人がいた	5	
⑦子育てや家事に専念するため退職した		
⑧職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	1	
⑨短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	3	1
⑩その他		
	50	1

28-6. 子が1歳になったときに必ず利用できる事業があった場合の育児休業の取得希望

(1) 母親

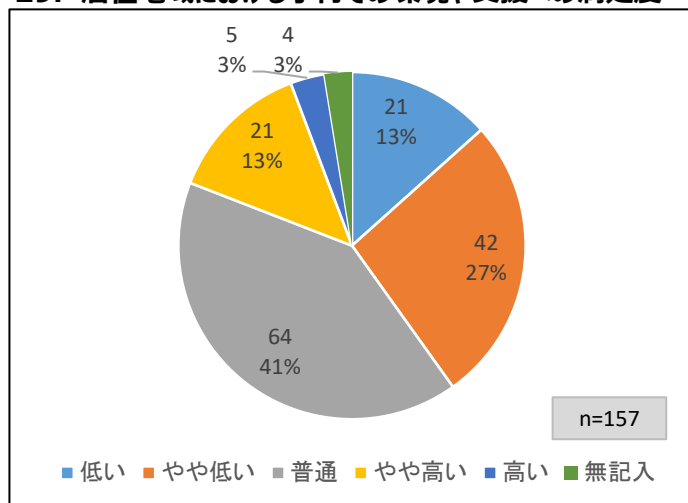


(2) 父親



XII. 津南町の子育て環境

29. 居住地域における子育ての環境や支援への満足度



30. 子育ての環境や支援に関する意見【自由記述（原文）】

<保育所に関する意見>

・保育園は働いている親に代わって子どものお世話をする家庭と協力して生活習慣を身に付ける場であると思うが、社会性、人間関係、週案生活などを学ぶ大切な場でもあると思う。それは保育園でしか学ぶ、身に付ける事ができないと思っている。しかし、人数が少ない園では集団生活を学ぶ事は難しいと思う。保育においても人数が多くないとできない活動もたくさんあると思う。ひまわり保育園の子ども達と同じ空間にいと明らかに差が出る。人数が少ない園の子ども達は急に人数の多い所に行くと萎縮する。統合の話も全く出なくなってしまったので謎ですが、近所の人、年寄りの人の意見よりも子ども達の成長においてよい環境は何か、保育園や小学校へ通っている子どもがいる親の意見を1番大切にしなければならぬのではないのでしょうか。

・今どき、土曜・日曜に保育園がやっていないという事（土曜は半日だが、半日の意味が分からない）仕事にかなりの影響がでる。他の地域と比べても子育て世帯への支援がある方では決していないため、働くのは必須だと思うが、平日のみしか保育園がやってないとなるとできる仕事に限られる。18時に閉園もフルタイム勤務者はかなり痛手。パートからフルタイムへの移行もできない。町内に働き所はないため、隣町や他地域の勤務者は頭を悩ます。

・保育園に入所できとてもよかった。保育料のかからない3歳頃から当初は入所予定でしたが、自営業が忙しくなったため1歳から預けています。先生方も温かく見守ってくださり娘から保育園での1日の出来事を聞くのが楽しみです。居残り保育を1日だけ！等、休養ができた時、また、朝の早朝保育を利用したい時があるので、数日のみの定期利用以外の人も利用できるようになればありがたいです。

・保育園統合の話も出ていますが、そうなると18時閉園では絶対に時間が間に合いません。19時閉園を希望します。祖父母と同居の家が多いのも分かりますが、高齢の祖父母に送迎を頼むのも難しいのが現状です。時代に合った子育て支援を望みます。

・土日祝日はサービス業をしていると忙しい日なので保育園で見ただけで大変助かります。半日ではなく1日です。 ・フルタイムで働くとなると、18時までに迎えに行くのは津南町以外で働いていると無理です。19時まで延長できるとフルタイムで働けます。
・町外から転園し、親子共々“前の園がよかった”と思う点もありますが、保育園の先生方は相談にも丁寧に応じてくださったりあたたかく指導してくださっていて大変ありがたいです。
・町外の保育園、こども園等へも入園できるとありがたい。
・保育園の環境・人的環境が整っていないと感じる。ひまわり保育園の整備職員の補充、統合に向けた動きなどを速やかにし、今の子どもたちが伸び伸びと過ごせる環境にして欲しい。 保育園職員（会計年度職員）の私語や、園児・保護者・職員についての陰口を勤務中にしている姿が気になる。会計年度向けの研修などを取り入れて欲しい。
・現在こばと保育園に子供を通わせていますが、先生が少ないです。他の保育園も先生の数ギリギリだと伺いましたが、ひまわり保育園はたくさん先生がいるように感じます。ひまわり保育園以外にも先生を振り分けていただきたいです。
・自営でサービス業のため土日が1番収益が得られるので、土曜保育を通常保育時間（8時半～16時）にしてもらえると利用しやすく勤務しやすいです。現在、預けられる時間が短い為利用していません。 保育時間だけが改善されるなら5園集まり、お弁当持ちでも良いと思っております。
・就労の有無や家族構成に関わらず、誰でも保育園を利用出来るようにしてほしい。2人目が欲しくてもそういった点で厳しいものがあり、子供を作るのが難しい。
・保育士さんがいつも笑顔でいてくれて、安心感があります。レベルが高いと思います。
・先生方の無理なく、こどもたちが健やかに過ごせる環境をなにとぞ。

<統合に関する意見>

・1 園化よりも先に、小学校の統合をしてほしい。
・子どもが少なくなっているのでひまわり保育園に統合してほしい。
・現在上郷地域はかなり子供の数が減っており、保育園や学校の役員を必然的にしなければならないのは親としても負担が大きいです。1人で複数の役もやっている方もいます。 子供達の為にも親としても保育園と小学校を早く統合していただきたいです。
・早く小学校を統合してほしい
・少子化にともない、小学校合併や保育園合併をする必要があれば早くして欲しい。
・人数があまりに少なすぎるので、保育園よりも小学校が早く合併する事を望みます。
・子供が少なくなってきたので小学校の合併を急いでほしい。人数の少ない環境から、中学校に進学して大人数になるという変化についていけるのか不安がある。

・早急に保育園・小学校を統合して欲しいです。

統合に反対しているのはご高齢の方が多く、子育て世代は統合を求める声を多々聞きます。子育て世代の声を是非反映して頂きたいです。また保育園運営についてもひまわり保育園の年長～年少に正職の職員が他の園より多い気がします。ひまわり保育園以外の保育園が疎かになり保育の質が落ちているように感じております。

<子育て支援センター事業に関する意見>

・低月齢での一時預かりをお願いしたい。（子どもが低年齢のうちは保育に手がかかるため、親のリフレッシュや休息の時間がとれたから）

・子育て支援センターの一時預かりが土日でも利用できると嬉しいです。
児童館のような幅広い年代の人が自由に入出りできる場があれば利用してみたいし、将来子どもにも利用させてみたいです。

・子育て支援センターは、未就学児が対象のため、兄弟姉妹が小学校に上がると一緒に利用できなくなります。週末遊ぶ場所となると近隣市町村へ遊びに行かざるを得ません。特に冬場は屋内施設がないため、外出の機会が減少します。財政的に厳しいのは分かりますが、廃校活用などできないものなのでしょうか。

・子育て支援センターで時々配っていた折り紙で作られた作品、要らないからやめてほしい。毎回受取るが捨てていた。保育園に預けられるのは最短でも8カ月からだが、それまでは子どもを一時的にでも預けられるところがなく大変だった。

・支援センターもたくさん利用したいが日にち、時間が少なすぎる。結局十日町まで行くことが多い。土曜保育も午前中だけだと困ることが多いので1日利用とかできるようにしてほしいです。

<学童保育に関する意見>

・保育園の環境（地域、職員、方針、人数、保育環境）は、とてもよいと思っています。子どもの育ちによい環境でありがたく思っています、

現在、上の子は学童を利用させてもらっていますが、学年が上がれば必要なくなると思う反面、家庭以外の遊び場の必要性を感じます。

学童保育は家庭に誰か大人が居ると利用できませんが、児童館のように小学生が誰でも行ける場所があるといいと思います。

今後、町の人数が減れば難しいと思いますが・・・。

・月に1～2回土曜日出勤があるので保育利用時間及び学童保育を増やしてほしい。町外勤務のため、迎えに行く時間が18時だと間にあわないのでせめてあと30分利用時間が延長されると高齢になる祖父母に頼らずとも送迎可能になるのをお願いしたい。保育の環境、質には大変満足している。

・保育園、学童保育の利用を18：30までにして頂けるととても助かります。仕事が終わって、18：00までに迎えに行くのは大変です。夏休みなど長期休みの場合は7：30～をお願いしたいです。8：00では間に合いません。

・小学校の学区を廃止し、通える学校を自由に選べる様にして欲しい。
学童等、通常の保育や登校時間外に預けられる時間を延ばして欲しい。
学童において、必要な持ち物が少なくなるとありがたい。
学童や特別保育期間等、昼食を出して欲しい。お弁当作りが負担に感じる。

<病児・夜間保育に関する意見>

・津南町での病児、病後児保育をお願いしたい。（十日町のちくたくに申し込んであるが、定員がありその人数に達してしまえば預けられないため、ぜひ津南町で病児、病後児保育をお願いしたい。）
・病児・病後児のための施設が津南にもあればすごく助かります。（職場が津南のため）
・病児保育を津南町でも是非取り入れて欲しいです。十日町にはありますが、通勤を考えると間に合わず、町内で預けられる方が安心して預けることが出来ると思います。
・子どもが病気になっても病院が少なく、診察時間も限られておりとても不安です。
・仕事柄夜に預けられる所があると助かる。
・風邪をひいた際に夜間休日対応してくれる病院が欲しい。十日町まで行くのが遠い為津南が難しいならばせめて中里あたりとか。

<公園等遊び場に関する意見>

・十日町市にある「めごろんど」や桂公園等、子どもが遊べる施設が津南町にもほしい。
・屋外で遊ばせる場所が少ない。子ども達が喜ぶイベントも少ない。
・自然に囲まれ四季に合わせた経験を保育園でたくさんしていただいている。少人数で手厚い保育をしていただいている。十日町の「めごろんど」「桂公園」のように子ども達が遊びやすい公園や施設があるといい。
・近くに公園がないので、子どもがのびのびと遊べる場所がほしい。
・雪が降ると遊具を撤去するのは時間とお金がかかるので新潟市の公園にあるようなコンクリートでできている遊具があるとよい。子ども達が走りまわれる広い室内施設があるといいと思う。また、現在ある体育館を子どもだけが利用できる開放日があると利用しやすいと感じる。
・小学校グラウンドの遊具、学童周辺での子どもが遊べる環境もほしい。
・十日町市にあるめごろんどの様な施設が津南にもあると近くて行きやすくていいと思います。
・小さい子が遊べる遊具がたくさんある公園があったらもっとたくさん公園に遊ばせに行きたかった。公園が少なく、小さい子が遊ぶ遊具が保育園にしかないので、他の市町村に出向くことが増えた。
・外遊び（自然）ができる遊び場が欲しい。
・子どもが体を動かして遊べる施設があるとよいです。耕作放棄地の利活用やクラファンの活用などいかがでしょうか。新たな取組に期待しています。
・保育園未入所で自宅で子ども2人と生活しているので、どうしても家に閉じこもりがちになってしまい、少し家から出て遊べる環境があるといい。夏は暑くて外であそべないし、大きな公園もほぼない。小さな公園も見かけないうえ、冬は雪が積もって公園で遊べないとなると屋内施設を充実させて子どもたちが遊べる環境があったら生活しやすくなると思う。つなっぺは時々利用するが、土日祝日のたくさん遊ばせたい時にやっていないので、いつも遠出して遊びに行っている。土日祝日も親子で身体を動かせる施設が近くにあったら助かる。子どもを連れて遊びに行ってみたいと思える施設がほしい。

・充実した公園や施設が全くなく、楽しめる場所へいくしかない。せめて公園くらいもっと楽しめるようにしてほしい。
・子供を遊ばせる場所が少ない。未満児と小学生が楽しめる所が欲しい（近場で）。何かと遠くて不便で困っている。山を下りなくても遊ばせたりできると助かる。
・十日町みたいな子どもが屋内で遊べる所がほしい。
・外で水遊びなどできる所がほしい（夏場）。
・公園が少ない、土、日営業している支援センターがほしい。
・近くに公園が欲しい 近くの用水路など危険箇所の整備してほしい
・休日雨でも遊べる広場が欲しい
・津南町は遊べる施設が少ないことがすごく残念に思います。小学生2人と1歳の子がいる私には土日よく散歩をしていますが、それにも限界がありますし、雨天の場合は屋内で遊べる場所ありません。だんだんを時々利用しますが、誰でも自由になっていますが、学生が勉強をしていると子供達を連れて行くには気が引けてしまいます。空き地や空き家も多くあります。何か子供達の為に利用出来る施設があるといいなと思いました。
・雨の日に身体を使って遊べるような施設があると助かります。(十日町でいうめぐらんどのような施設)
・子どもたちが遊べる公園を作してほしい
・町営プールも運営していただきたいです。めぐらんどプール付きが理想です……
・土日でも開放できるような室内遊び場もしくは支援センターも検討していただきたいです。支援センターも結局は土日は町外の支援センターや遊び場に連れていく形が多いです
・町内に十日町市（めぐらんど）のような施設を作って欲しい
・子供たちが安心して遊べる遊具のある公園がたくさん欲しい
・町内に親が休みの時に連れていける公園があるといいです。中津川運動公園は日かげがなくブランコも小さい子どもには高いです。仕方なく十日町や長野へ出ています。
・休日に子供を遊ばせることが出来る公園等があまりにも少ない。小規模でいいので公園等があればいいと思う。
・津南小の遊具が全然無いのは問題だと思う。自分が子供の時は外の遊具で友達とたくさん遊んでいたのに、今は何もなくて子供達が可哀想すぎる。予算が無いならクラウドファンディング等で集めたりしてはダメなのか？と思う。
・公園の遊具を増やして欲しい。
・津南町は子供が遊べる場所が少なすぎる。めぐらんどのような場所が欲しい。
・発達支援関係で通所できる施設が町内に欲しいです。上郷エリアに遊具のある公園や屋内の遊び場が欲しいです。町内に幼児～小学生まで遊べるような児童館が欲しいです。

<行政に関する意見>

・給付金の支給があったり、支援センターが利用でき、助かってはいるが、他市他県の子育て支援を聞くと医療費無料やオムツゴミ袋の支給（ゴミ袋無料）オムツ購入補助等があり羨ましいと思う。

・多子世帯にも支援があってもいいのではないかと思います。ひとり親、低所得世帯ばかりだと思います。

・育児休業給付、保険料免除等、様々な制度があるのであればもっと知る機会を増やす等、周知ができるようにしてもらえればと思う。また、利用できる環境を作してほしい。

・シングルマザーで世帯分離しているにもかかわらず、補助金が少ない気がします。その給付についても理由をしっかりと伝えた方がよいと思いました。

・子どもの医療費無償化、第3子への経済的支援等、経済的な面での支援充実を希望します。

・助産師、保健師訪問について、産後1～2ヶ月前後で訪問に来ますが、育児についての悩み等、特に必要としていないのでもいいのではと思いますが、記録として必要、町として必要なもので断られません。と第1子の時に言われましたが、私的には特に必要性が感じられません。

・出産にあたり町独自のお祝い金があってもいいと思います。

・子育て世帯への支援金や援助などを多くしてほしい。物価高騰で全てが高く、子どもに必要なミルクやオムツなども高く、生活が不安になり、子育て不安にも繋がっているため、離乳食も野菜などの高騰で買える物が少なく栄養を考えてあげたくても難しくなっている。こまっているのは非課税世帯だけでなく、課税世帯の方が多い。母子、父子家庭も大変だが、一般家庭も困窮している。

・妊娠中の医療費助成をしてほしい。

・子どもの医療費助成大変助かっています。

・子育て支援パスポートを作って欲しい。

・子育て環境の充実をお願いします。施設的にもそうですが、人的にも役場職員（赤ちゃん訪問に来た保健師等）が相談内容や個人情報を漏らすことのないよう、徹底して頂きたいです。

・就労のために子どもを預かってもらえたりする環境はすごくありがたいが、できる限り親が関わりたい気持ちがあるので、そのための制度や補助などがあるといいなと思います。
子育ての環境や支援に関していろいろな対策を考えていく行政が率先して、職場環境や組織の体制等の見直しをして働き方改革を行い、子どもをもつ親が子どもに関われるようにしていただきたいです。繁忙期だからや担当業務の代わりがないからなどで育児休業がとれない、とらせてあげられないと職員に言わせないようにしていただきたいです。

・土曜保育を半日だけ行っても仕事にいけない。結局休むしかないで収入が減った。十日町の保育園にも土曜日だけ預けようと思っても協定？が結ばれてないとかで津南町民は十日町に預けられないのはすごく不便。十日町の保育園に預けるなら住所変更するしか方法はないと役場の人に言われた。隣の市ならもう少し協力的になってほしい。

<その他子育て支援に関する意見>

・図書館で読み聞かせや手遊び等のイベントがあれば参加したい。（新しい本があるのにもったいない気がする） 「なじもん」のイベントで未就学児が参加できるプログラムを増やしてほしい。（キョロロのように）あったら参加したい
・津南町は子育てにより環境とは思えない。
・パートについてもどの企業も育児給付金があると嬉しい。定期的な支援金給付や子育てに必要な物の配給があるとよい。
・放課後の過ごし方として習い事や友だちの家で遊ぶ時の移動手段でサポートがあるといいと思います。家族で送迎できない時に低料金で利用できるタクシーやデマンドバスのようなものがあれば便利だし利用したい。 保育園 1 園化の問題があるが、自営業が多い地域なので近い所が一番だと思う。
・津南町の限った事ではないが、やはり少子化が心配です。子どもが少ない事で、できる幅も狭まり、この子たちが大きくなった時、津南町で子育てをしたいと思える教育、保育環境が整ってられるのか考えてしまいます。 自然豊かな津南町で子育てしているからには、子どもたちには存分に自然とふれあえる機会を与えたいと思っています。そして大地の恵で育った「食べ物」ですくすく育ってほしいと思います。
・共働きが増えていて「訪問家事支援」ぜひ活用したいです。
・祖父母がいらない家庭だと家事支援やファミサポなどがなくとても大変です。限りある予算の中ですが、可能な限りサービス拡充を希望します。それが、移住、少子化対策に繋がると考えます。
・私が体調不良の時、夫の仕事が忙しくともに家事育児ができず、土日にもまとめて家事をする期間が長くあった。せめて土曜日の数時間だけでも預かってくれるところがあれば。何度ベビーシッターがあればなと思ったことか。近くに祖父母はいますが、旦那側で気を使うので町で是非考えてほしい。
・子ども用品（服など）を買う店がない。ネットで買える時代ですが急に必要になった時困ります。
・祖父母にお願いするため、上郷地域内での支援施設でないと利用が難しい。いくら他の地域にあっても利用できない。
・学習塾、tap以外の習い事も遠方に自家用車で行くしかないので困る。燃料も消費するのに、ガソリンスタンドが近くになくて非常に不便。
・学用品(スポーツ用品含む)を当日中に遅い時間でも購入できる店が欲しい。→自治体主体でない教育施設や店の貧弱さが子育てにおいて地味に困っています。
・津南中等の存続のため、町として支援して欲しい。 津南で子育てするメリットが感じられ、若い世代が増えるよう手立てを講じてほしい。
・やはり都会に比べると劣っているので少しでも近づけるようになればと思います
・毎日変わる津南病院の小児科に子供を診てもらうより、遠くても十日町の小児科の先生に診てもらった方が、丁寧に診てもらえるし、物凄く安心。